

丸森町の公共交通に関するアンケート調査 報告書

令和5年11月

報告書作成:特定非営利活動法人いわて地域づくり支援センター

目次

1.	調査の概要	1
2.	回答者の属性	2
3.	おでかけについて	7
4.	スマートフォンの利用状況	11
5.	通勤や通学の状況	13
6.	通院の状況 ～通院方法～	16
7.	買い物の状況	19
8.	公共交通の利用状況	25
9.	阿武隈急行線の改善について	29
10.	おでかけ環境の改善	32
11.	自由回答	43
	巻末資料 ～アンケート調査票～	49

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

「丸森町地域公共交通計画」の策定に資する目的で町内の公共交通の利用状況や意向などを把握することを目的としてアンケート調査を実施した。










- 調査対象…丸森町に住民登録がある16歳以上の町民(無作為抽出により1,000人抽出)
- 調査方法…郵送配布～郵送回収
- 調査期間…配布:令和5年9月1日(金)～回収:令和5年9月12日(火)

(2) 回収率と補正係数

1,000人に配布し、回答は473票得られた。回収率は47%である。

アンケートの回答者の年代別構成比および地区別構成比は実際の構成比と異なるため、調査結果を実際の人口に合わせて回答を補正する補正係数を以下に設定する。補正係数は「回答数の構成比÷人口の構成比」により求める。補正済みデータについては「*」を付す。

表 年代別の回収率と補正係数

年齢	人数			構成比		回収率	補正係数
	回答数	配布数	人口	回答数	人口		
15-19歳	35	94	439	7%	4%	 37%	0.5
20代	41	156	749	9%	7%	 26%	0.8
30代	11	53	972	2%	9%	 21%	3.8
40代	20	74	1,354	4%	12%	 27%	2.9
50代	31	69	1,336	7%	12%	 45%	1.8
60-64歳	34	54	892	7%	8%	 63%	1.1
65-69歳	69	120	1,135	15%	10%	 58%	0.7
70代	136	235	2,203	29%	20%	 58%	0.7
80歳以上	96	145	1,988	20%	18%	 66%	0.9
合計	473	1,000	11,068	100%	100%	 47%	1.0

注1: 構成比(%)は、回収票数および人口それぞれの合計に占める各年代の割合。四捨五入を行っていることにより合計は100%にならない場合がある(以下同)

2. 回答者の属性

(1) 年齢

回答数の構成比をみると、70代が29%、80歳以上が20%と多く、合わせて半数が70歳以上の回答で占められる。

年代別の回答率をみると、60歳代以上が50%を超えており、関心の高さが反映されているといえる。若い年齢ほど回答率は低く、15~50歳代の各世代は50%を下回っており、高齢になるほど回答率が高く、関心が高いことがうかがえる。

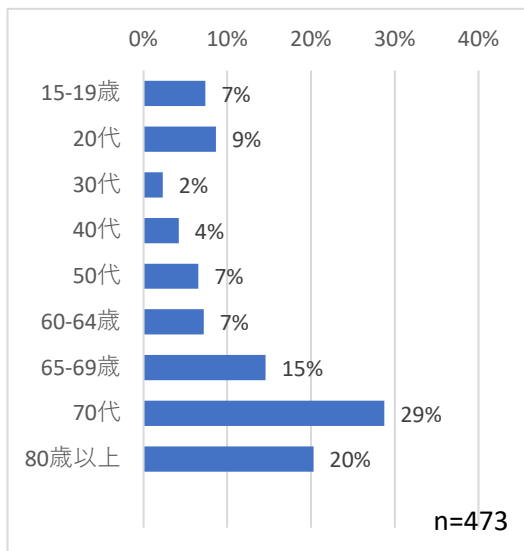


図 回収数の割合

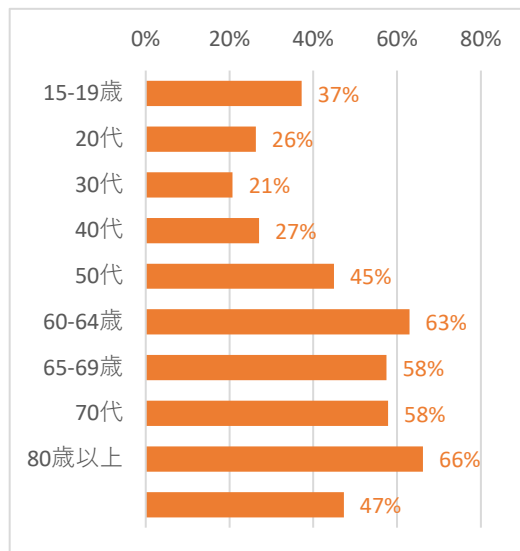


図 年齢別の回答率

注：「n」は回答数（以下同）

(2) 性別

回答者に占める男女の割合は、男性が34%、女性が64%で女性の回答が多い。

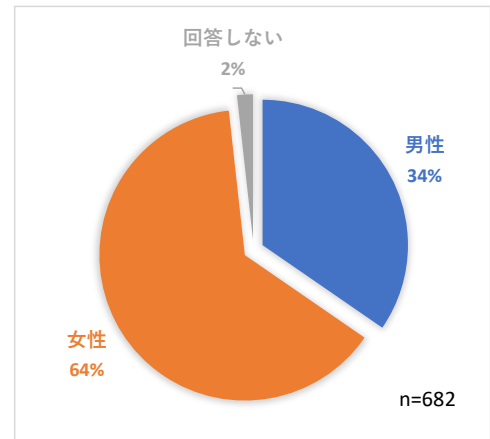


図 性別

(3) 地区

8地区に対して調査票を125票を基準に配布した。地区別の回答率は耕野が57%と最も高く、次いで館矢間が50%と高いことから関心の高さがうかがえる。反対に、金山(39%)、大張(43%)は比較的回答率が低い。

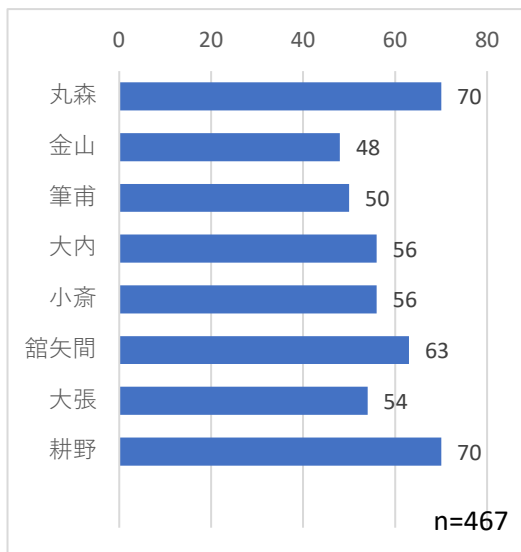


図 地区別の回答数

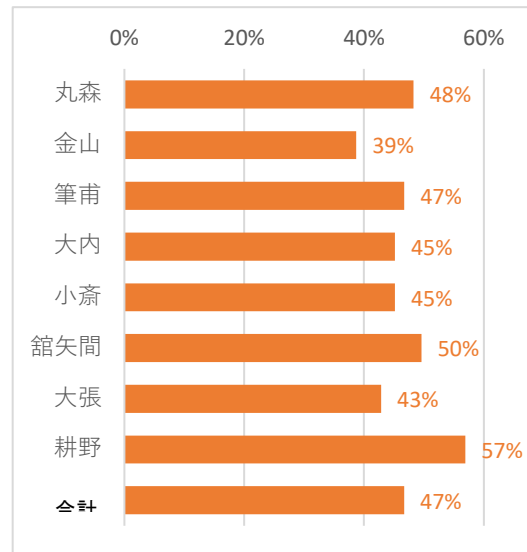


図 地区別の配布数に対する回答率

(4) 同居人数

同居人数は、全体では「1人(26%)」が最も多く、次いで「2人(25%)」である。「0人(一人暮らし)」は全体では4%であるが、80歳以上は9%、70代は8%と高齢になるほど一人暮らしが増える。

地区別にみると、筆甫と丸森地区で「0人(一人暮らし)」が10%を超えて多い。特に筆甫は「1人」も加えると約5割がひとり暮らしか2人暮らしである。

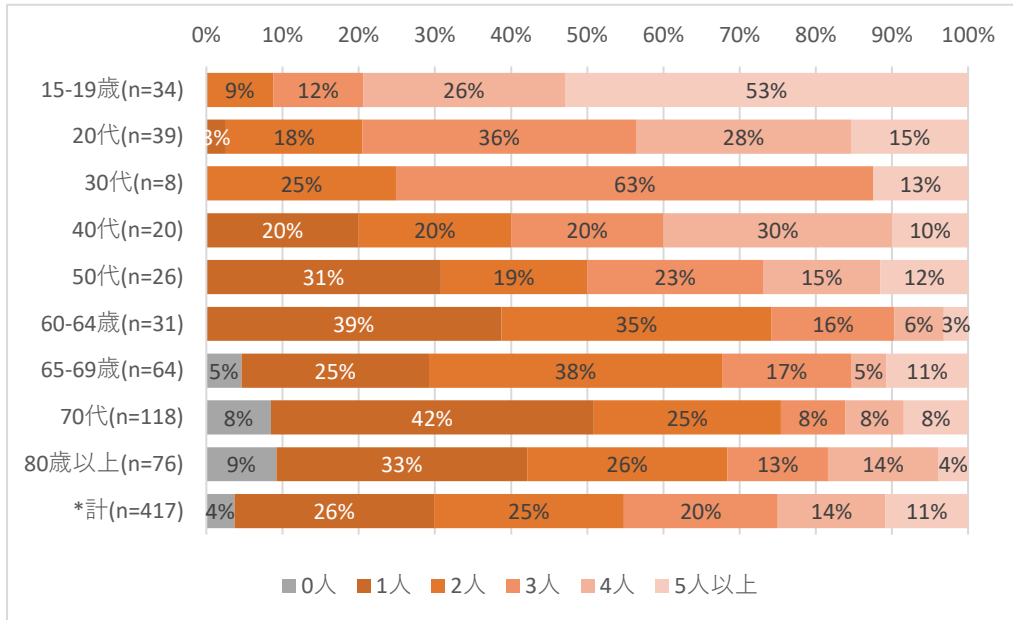


図 年代別の同居人数

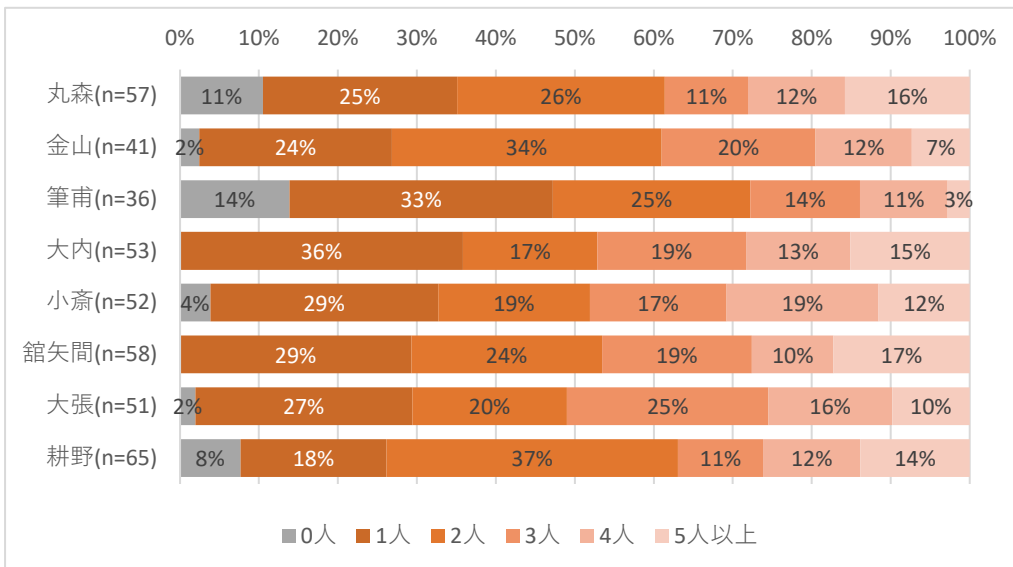


図 地区別の同居人数

(5) 自動車の免許保有状況

運転をしている人の割合（運転率）は全体では82%であるが、男性が88%に対して、女性は75%とやや低い。

年代別にみると、男性は80代以上でも83%と高いのに対して、女性は80代以上は47%に留まる。しかし、女性の70代は過半数を超えて66%と高くなっており、今後は80代以上でも現在より高くなることが予想される。

免許の返納は、運転率の高い男性で高くなっており、80歳以上は13%、女性は70代で8%である。返納年齢は男女とも70代が多い。

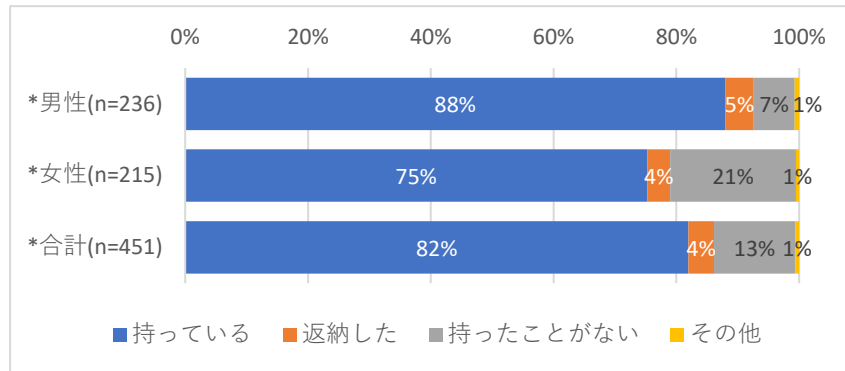


図 自動車の免許保有や運転状況

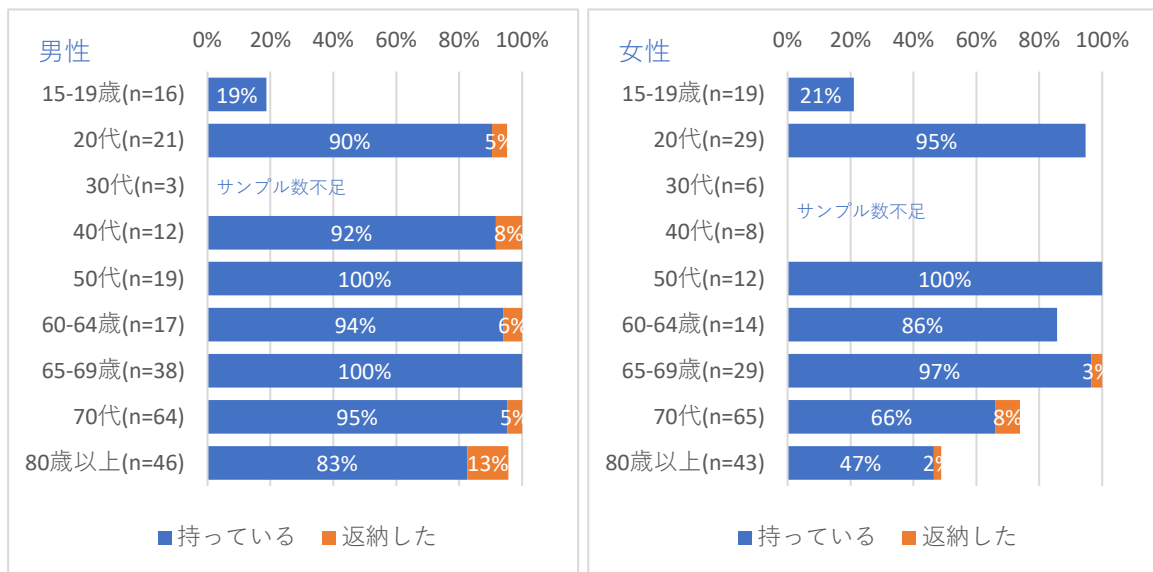


図 自動車運転免許の保有率と返納率

表 返納年齢

年代	男性	女性
20代	1	
30代	1	
40代	1	1
50代		
60代	1	
70代	7	5
80代	2	
計	13	6

(6) 自由に使用できる自家用車の保有状況

自由に使用できる自家用車の保有状況は、20代は免許の保有率よりも「自由に使用できる自家用車を持っている」割合は低くなり、家族との調整が必要な状況である。また、女性の60代やそれよりも高齢の年齢層では「家族との調整が必要」な割合が増える傾向がみられる。

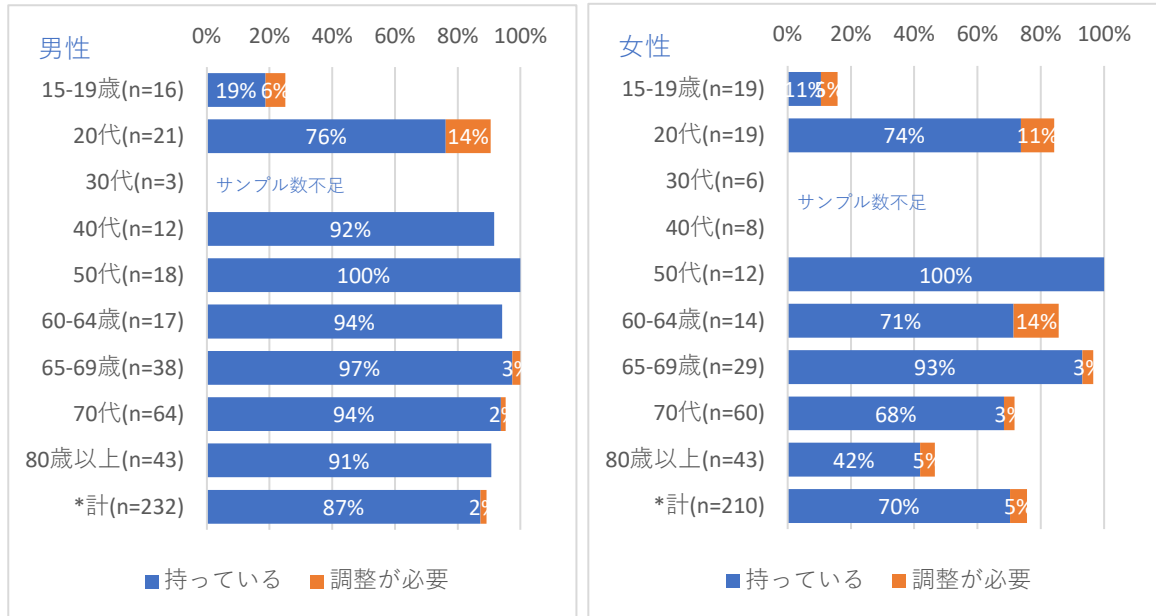


図 自動車運転免許の保有率と返納率

3. おでかけについて

(1) おでかけ¹回数

(年代別)

年代別のおでかけ回数をみると、30代が最も多く「ほぼ毎日（おでかけしている）」が93%を占める。そこから高齢になるほど減少する傾向がみられ、80歳以上は「週に1～2日」が最も多く32%を占める。

全体では、51%が「ほぼ毎日」おでかけをしている。

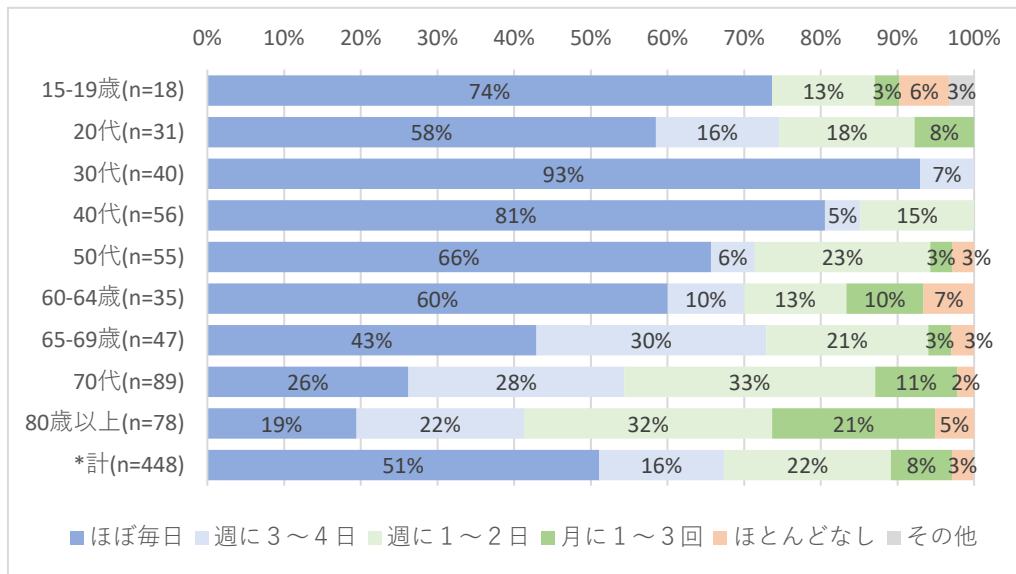


図 年代別のおでかけ回数（補正済み）

¹ 通学や通勤、通院、買い物、娯楽などを指し、家の周りのお散歩や畑作業などの外出を除く外出

(性別・年代別)

性別でおでかけ回数を見ると、「ほぼ毎日」外出している割合は男性が 56%に対して、女性は 42%と低い。

年代別にみると、30～40代をピークに年齢が高くなるほど回数は減少しており、特に女性は65歳以上で「ほぼ毎日」は半数以下になり、「週に3～4日(26%)」と「週に1～2日(24%)」を合わせて約5割を占める。男性は65歳を超えても「ほぼ毎日」が半数を超える状況である。

男性と女性を比較すると、女性の方が高齢になるとおでかけ回数が減少している。

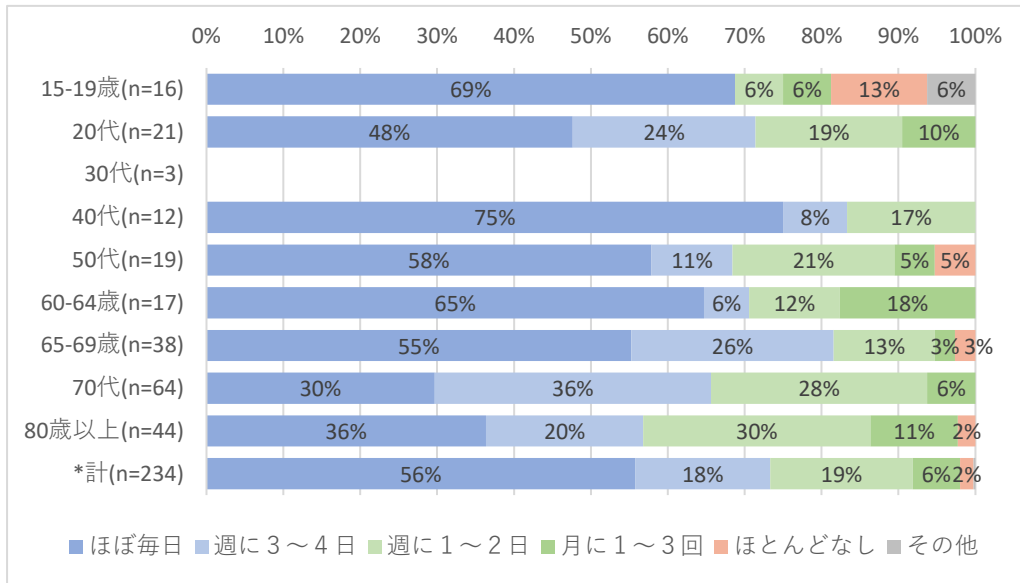


図 年代別のおでかけ回数 (男性)

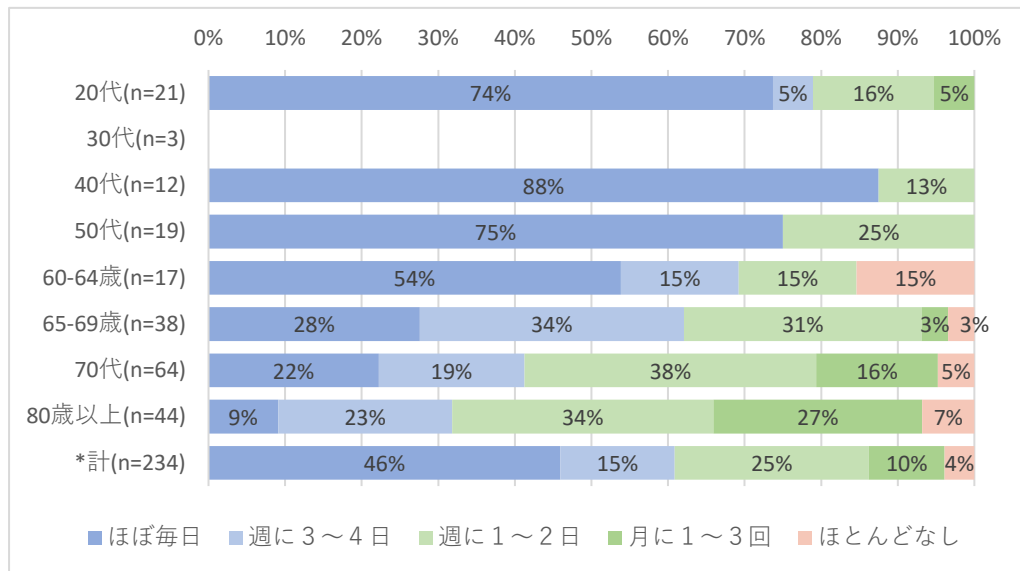


図 年代別のおでかけ回数 (女性)

(地区別)

地区別では、「ほぼ毎日」の割合をみると大内地区と館矢間地区は6割を超えて多い。反対に、筆甫地区は「ほぼ毎日」が36%に留まり、お出かけ回数が他地区と比べて少ない。ただし、「ほとんどなし」の割合は小斎地区や丸森地区などで比較的多くみられる。

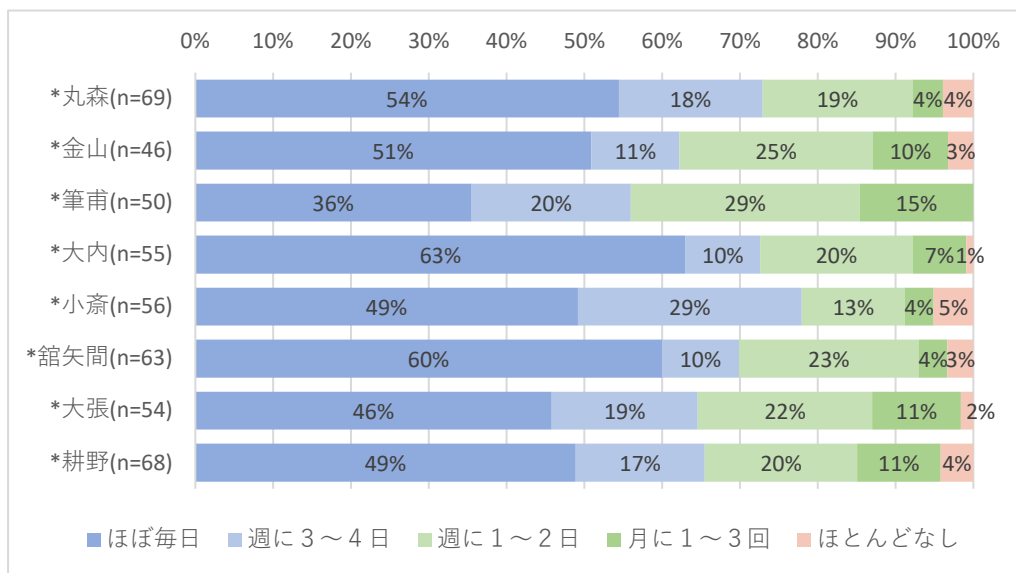


図 地区別のお出かけ回数

(自動車運転免許保有状況別)

自動車運転免許を持っている人と返納した人、持ったことない人のお出かけ回数を見ると、運転している人は「ほぼ毎日」が55%に対して、返納した人は37%、持ったことない人は33%まで減少する。さらに、免許を返納した人は「月に1~3回」が35%と多い。免許を持たなかった人は「ほとんどなし」が10%と多い。

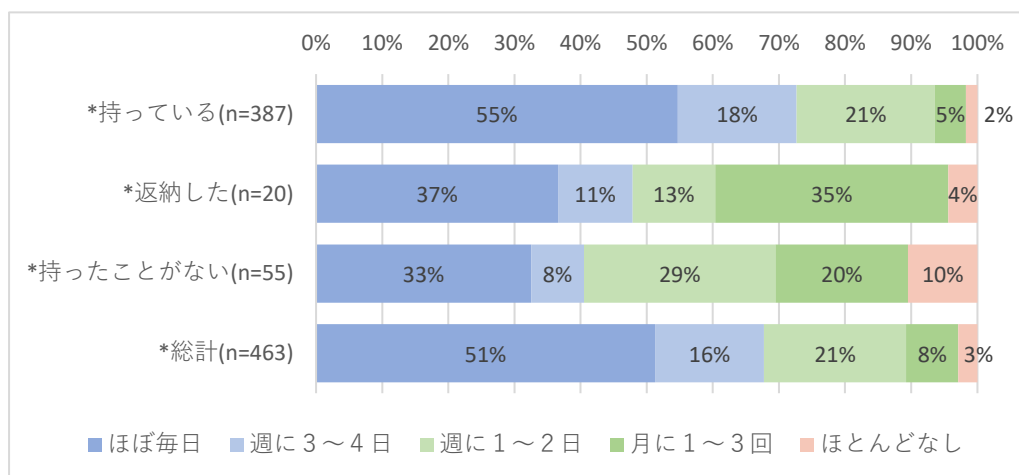


図 自動車の運転状況別のお出かけ回数

(2) 通院送迎や買い物などを頼める人がいるか

どの年代でも「気軽に頼める人がいる」が多く 57%を占める。次いで「調整は必要（だが頼める人はいる）」が 33%を占め、全体の 9 割は頼める人がいる。しかし、10%は「頼める人はいない」状況である。

年齢別にみると 30代までは「頼める人はいない」割合は 0%であるが、40代以上は 10%を超える。

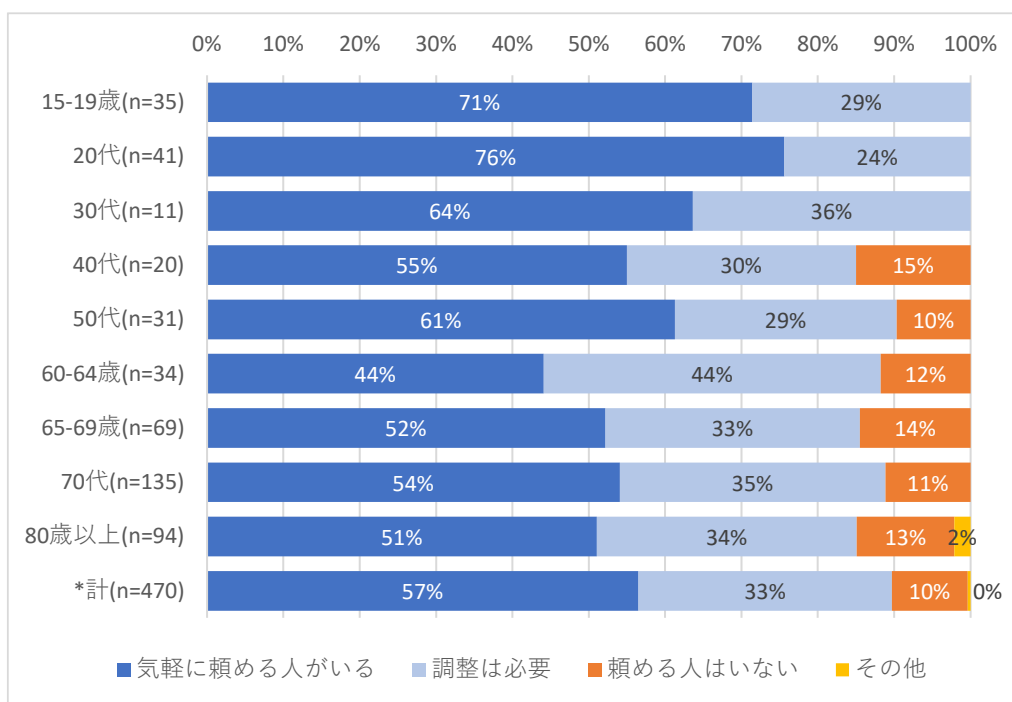


図 通院送迎や買い物などを頼める人がいるか

4. スマートフォンの利用状況

(1) スマートフォンの保有状況

スマートフォン（携帯電話）を持っているかについては、全体では87%が持っている。

年齢別にみると、60代までは9割を超えている。70代は80%、80歳以上も61%が保有している。

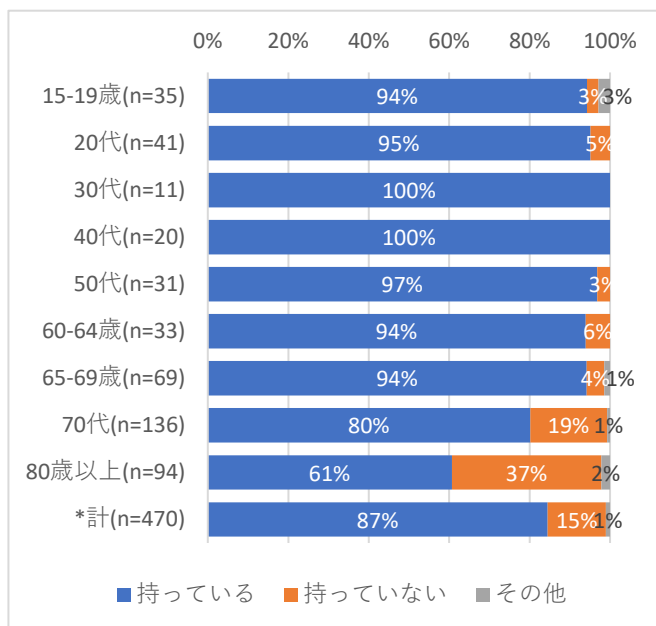


図 スマートフォンの保有状況

(2) スマートフォンの使い方

スマートフォンをどの用に利用しているかについては、全体では「通話（98%）」「カメラ（74%）」「SNS等で発信・交流（57%）」「Webサイトの閲覧（50%）」が半数を超えて多い。

年代別にみると違いがみられ、10代は「ゲーム（80%）」が他の年代と比べて特に多い。20代は「SNS（90%）」が通話より多い。30～50代は「電子マネー決済」が約半数を占めるようになる。65歳以上になると「健康管理」が他の年代より多く活用されている。

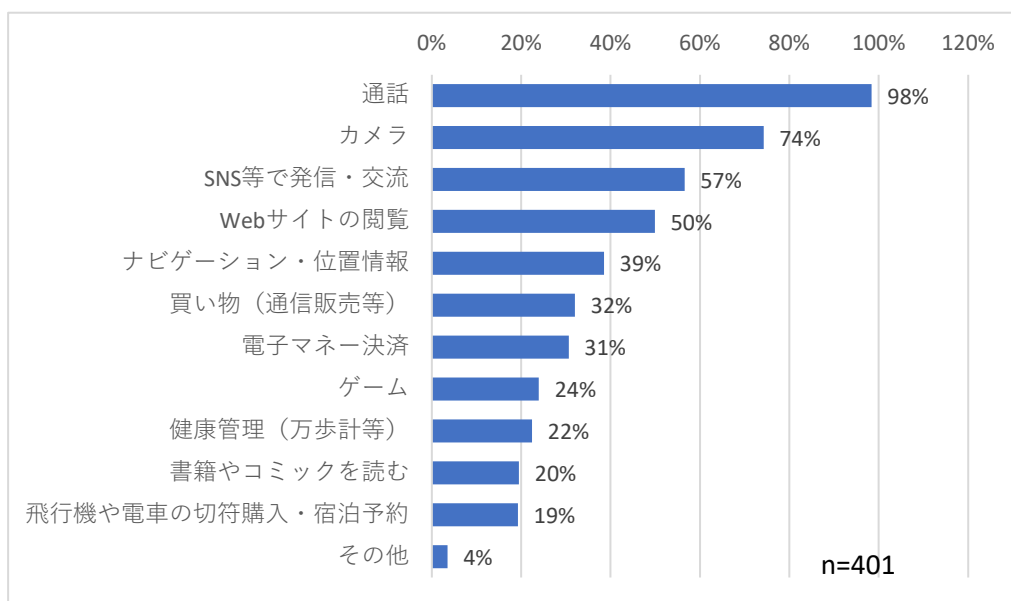


図 スマートフォンの使い方（補正済み）*複数回答

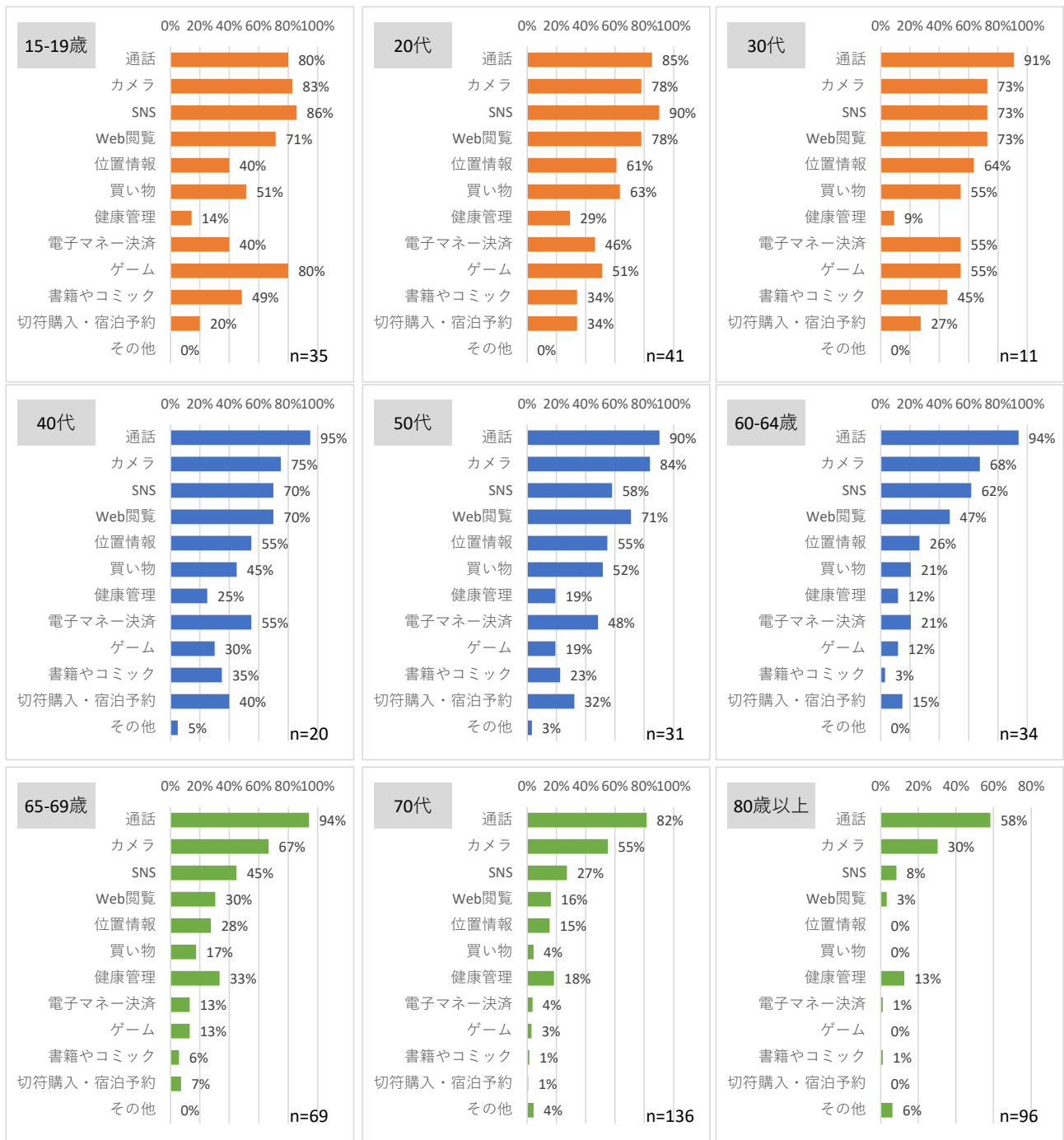


図 年代別のスマートフォンの使い方*複数回答

5. 通勤や通学の状況

(1) 通勤や通学の有無

通勤をしている割合は、全体では約半数の48%、通学は8%である。65歳以上になると通勤している割合は半数以下の35%、70代は15%である。

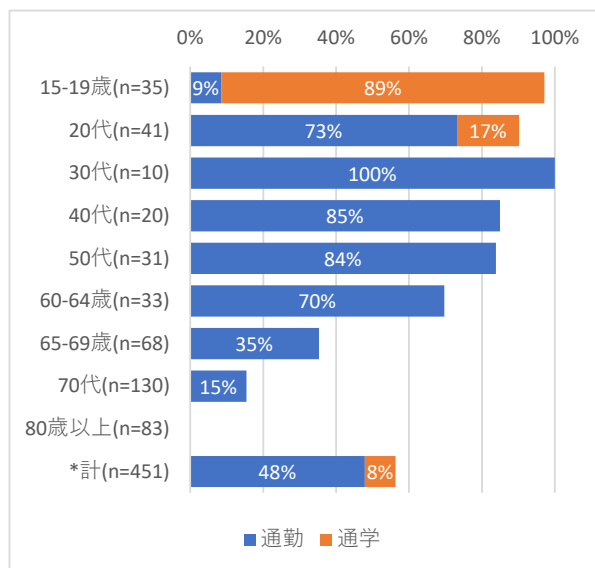


図 通勤と通学をしている割合

(2) 通勤先

通勤先は、丸森町内が40%を占めて最も多い。次いで、角田市内在が17%、仙台市内が11%である。

その他は10%占めるが、柴田町4人、岩沼市と大河原町が各3人、蔵王町、山元町、名取市が各2人で、また福島県内も数名含まれる。

地区別には通勤先に違いがみられる。小斎、丸森は丸森町内が半数を超えるが、それ以外の地区は半数以下に留まる。金山と筆甫、大張、耕野はその他、大内は相馬市内と仙台市内、舘矢間は角田市内在が多い。

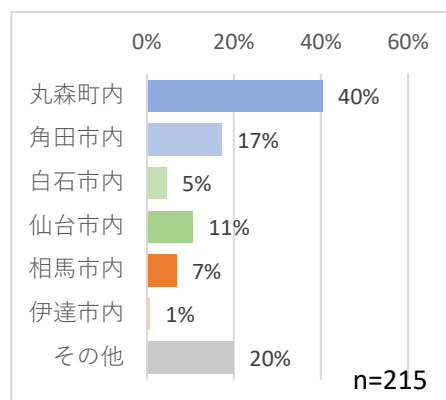


図 通勤先 (補正済み)

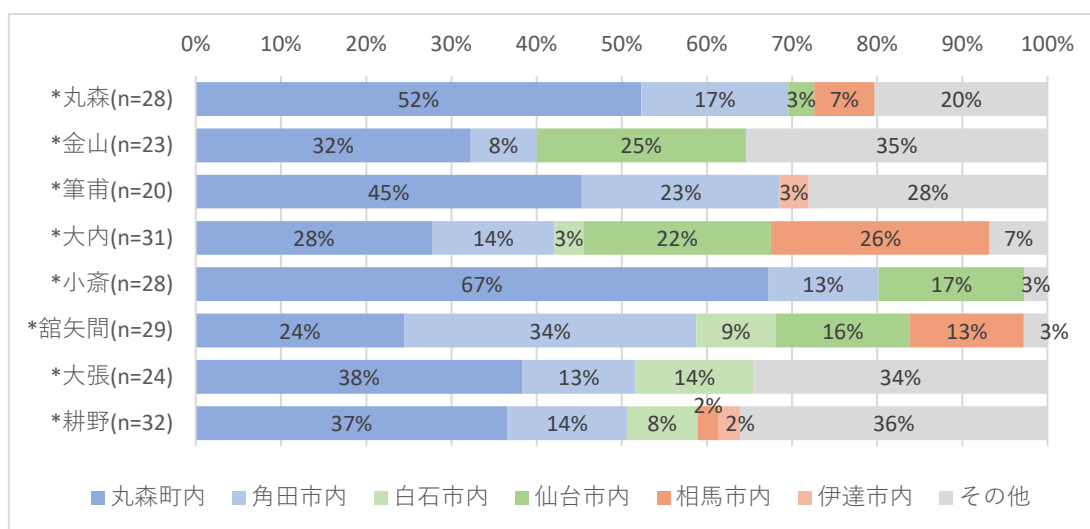


図 通勤先

(3) 通勤の交通手段

通勤の交通手段は、85%が「自動車（自分で運転）」で、そのほかの交通手段は5%未満である。

年齢別にみると、30代と20代は阿武隈急行線を利用している人がそれぞれ20%、7%いる。40代は町民んバスの利用者も6%いる。

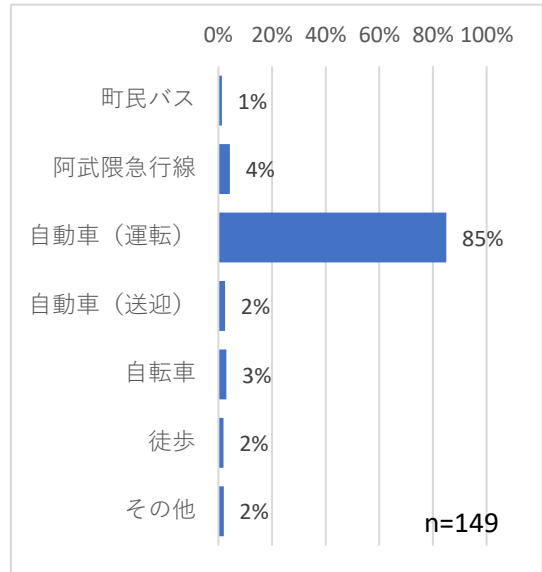


図 通勤の交通手段（補正済み）

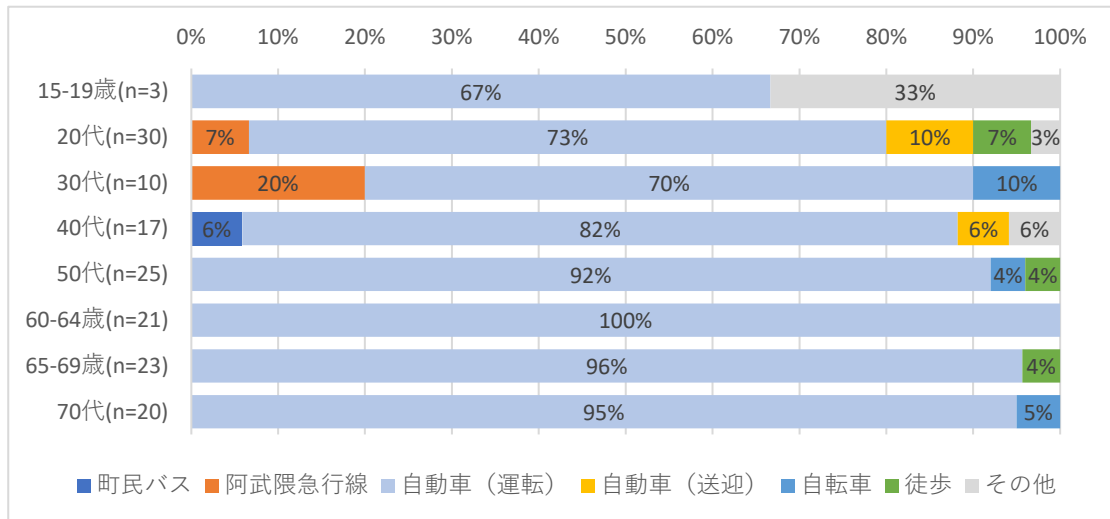


図 年齢別の通勤の交通手段

(4) 通学先

通学先は、仙台市内が34%を占めて最も多い。次いで、丸森町内、角田市内在が21%、白石市内が11%である。

その他は名取市が3人、福島市と柴田町が各1人である。

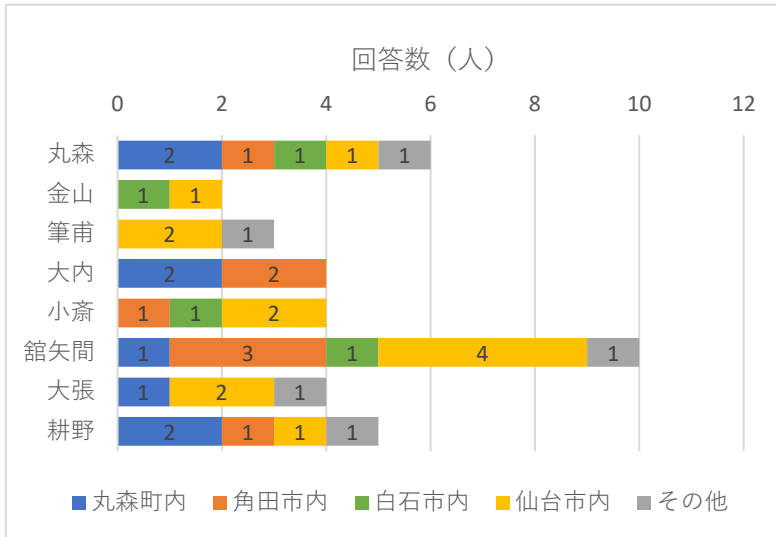


図 地区別の通学先

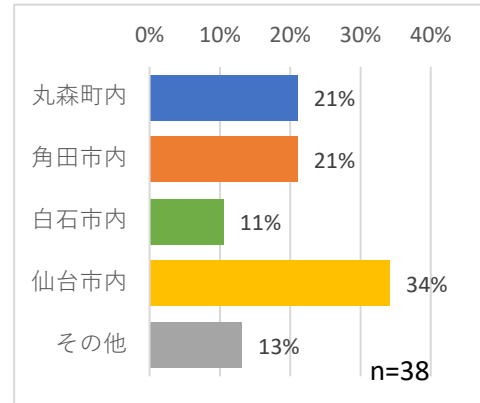


図 通学先

(5) 通学の交通手段

通学方法は、「自動車（家族等の運転）」が41%、「阿武隈急行線」が32%を占める。

通学先別にみると、丸森町内と角田市内在は「自動車（家族等の運転）」が多いが、仙台市内や白石市内に行く場合は「阿武隈急行線」を利用する学生が多い。

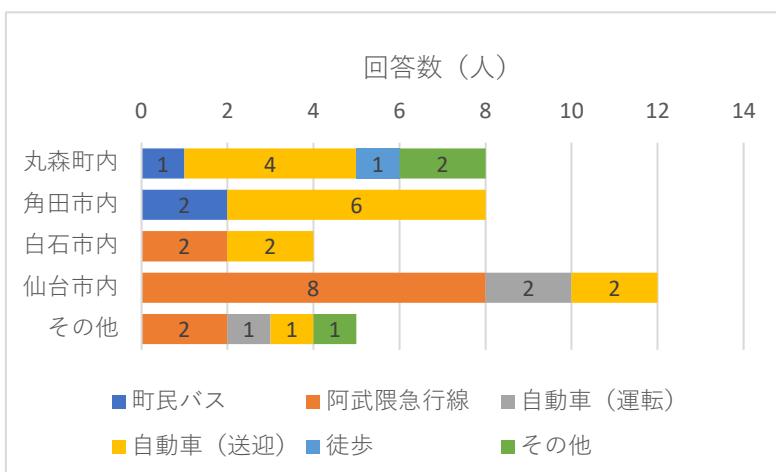


図 通学先別の通学方法

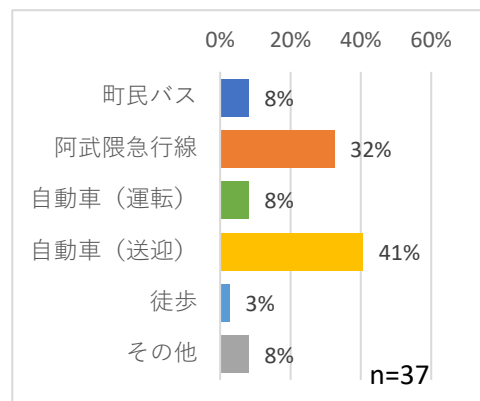


図 通学の交通手段

6. 通院の状況 ～通院方法～

(1) 通院の状況と通院先

通院は、全体では 65%が「定期的に通院している」と回答している。年代別にみると高齢になるほど「定期的な通院」が増え、50代以上は半数以上が定期的に通院している。

通院先としては、「丸森町内」が 51%と多く、次いで「角田市内（18%）」「白石市内（16%）」となっている。「その他」の市町村に通院している割合は 25%と多い。その他には大河原町（40人）、名取市（21人）、岩沼市（10人）の他、宮城県内や福島県内の多数の市町村に通院している。

(年齢別)

年齢別にみると、高齢になるほど丸森町内への通院が増える。

(地区別)

地区によって通院先の傾向が異なり、大内は相馬市内が 30%と多く、小斎は角田市内が 44%、大張と耕野は白石市内が 51%、45%を占めて丸森町内より多い。また、耕野地区は伊達市内も 24%を占める。

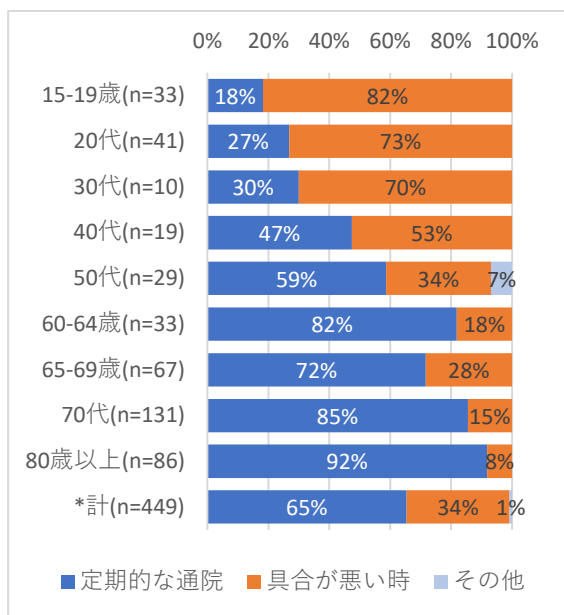


図 通院の状況

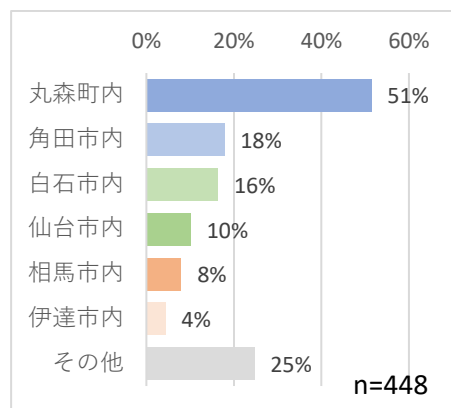


図 通院先（複数回答）

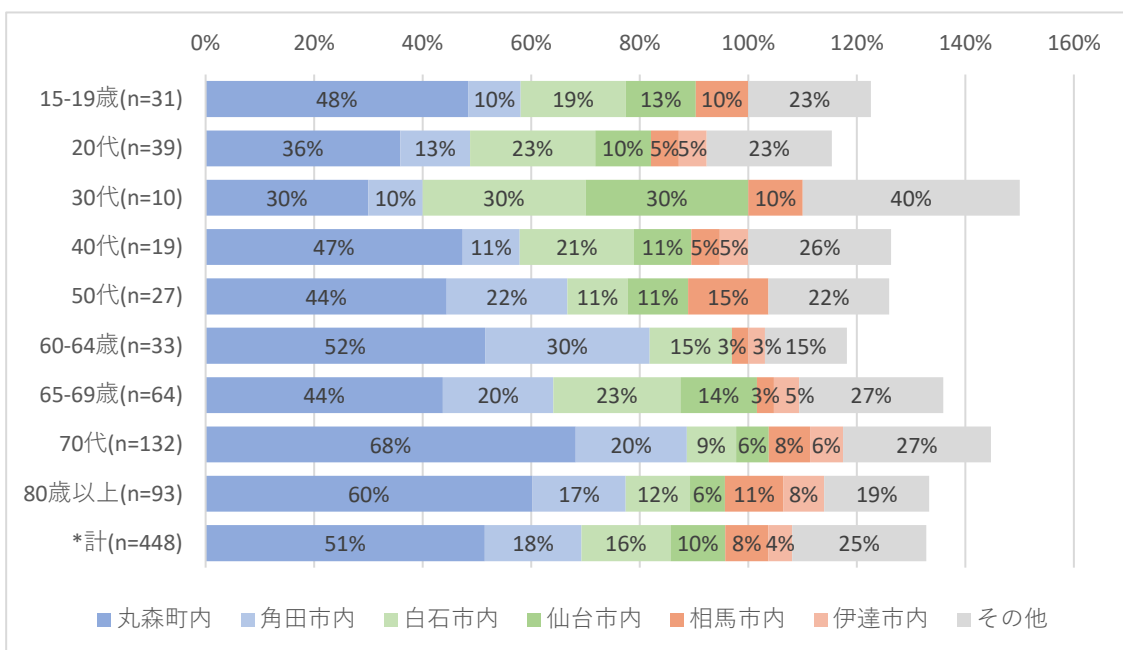


図 年齢別の通院先（複数回答）

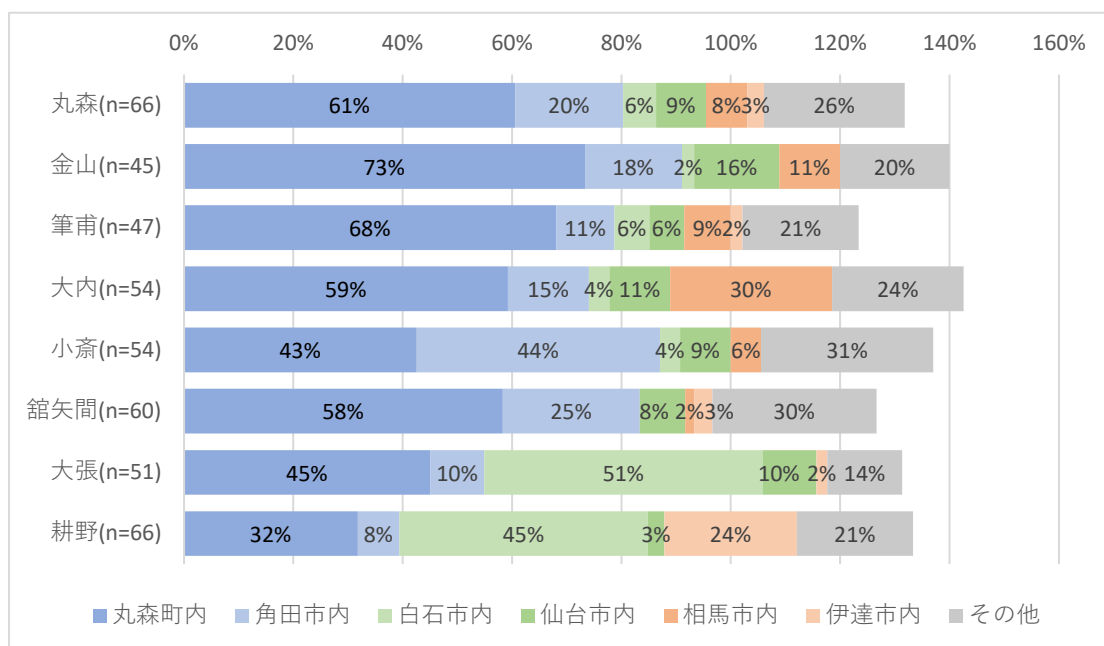


図 地区別の通院先（複数回答）

(2) 通院方法

通院の方法は、「自動車（運転）」が 74%、「自動車（送迎）」が 24%を占めており、自家用車の利用している人は 98%を占める。

その他の方法としては、「あし丸くん」が 5%、「阿武隈急行線」が 4%である。

年齢別にみると、30 代以下は「阿武隈急行線」の利用が比較的多くみられ、60 歳以上では「あし丸くん」の利用がみられる。特に 80 歳以上は「あし丸くん」の利用が 16%を占めて多い。

地区別に、公共交通の利用状況をみると、金山は町民バスの利用が 11%を占めて多い。筆甫や大張、耕野はあし丸くん、館矢間は阿武隈急行線の利用が比較的多い。

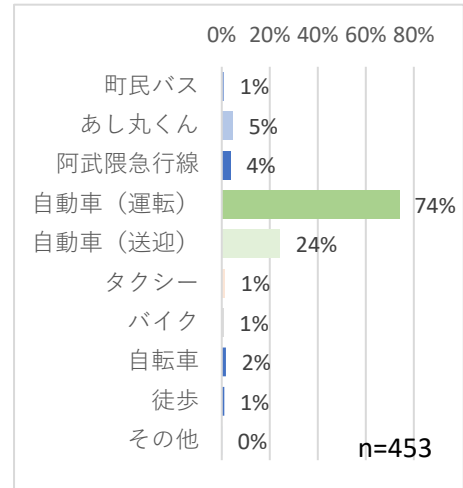


図 通院の方法（補正済み）

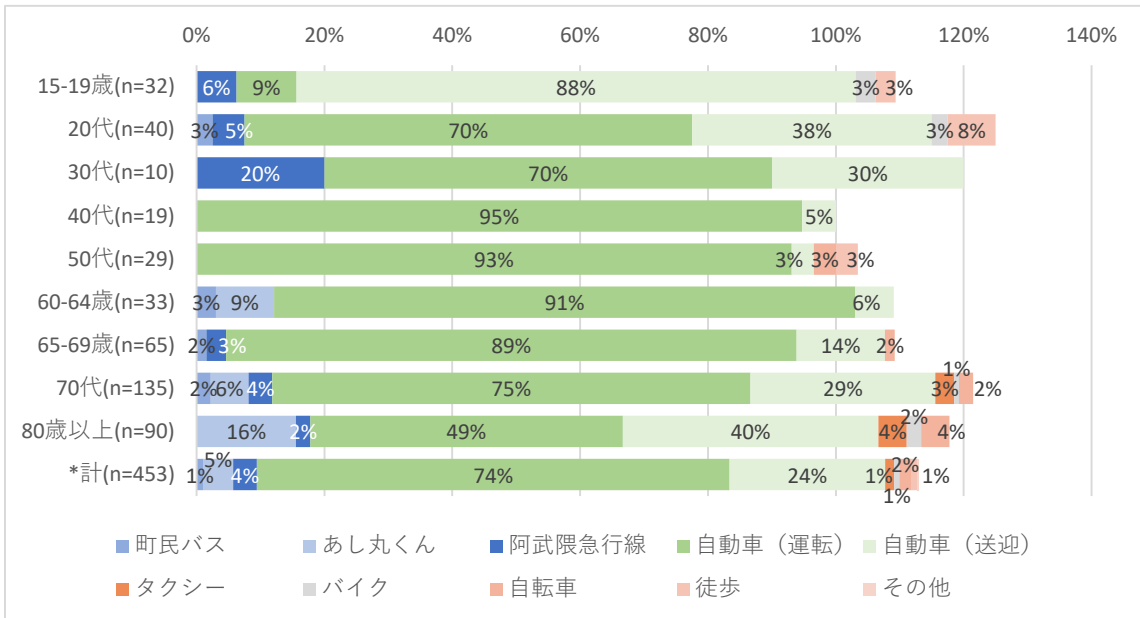
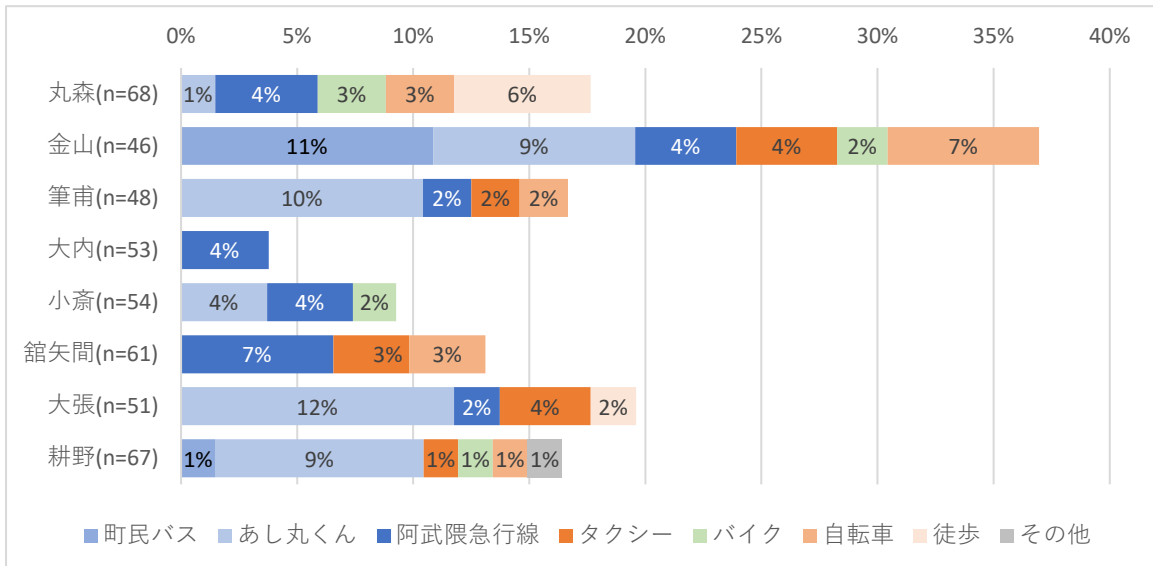


図 年齢別の通院方法



7. 買い物の状況

（1）買い物の方法

買い物は、「買い物のために外出する」人が 79%を占めて最も多い。次いで、「通勤や通院のついでに買ってくる」が 35%を占める。

年齢別にみると、60歳以上は「移動販売」を利用する人が増え、80歳以上は20%の人が利用している。また、30代以下の若い世代は「買ってきてもらう」割合が3割を超えて多い。70代以上も2割前後を占めて多くなる。

地区別にみると、筆甫と大張は「移動販売」が2割全を占めて多い。

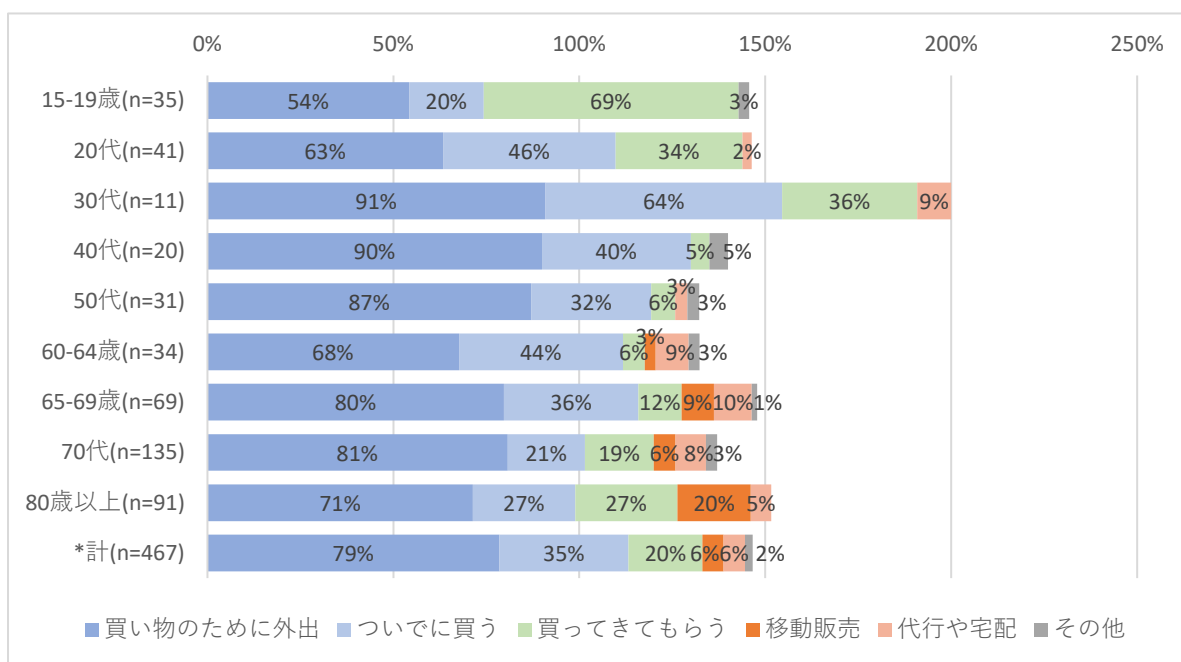
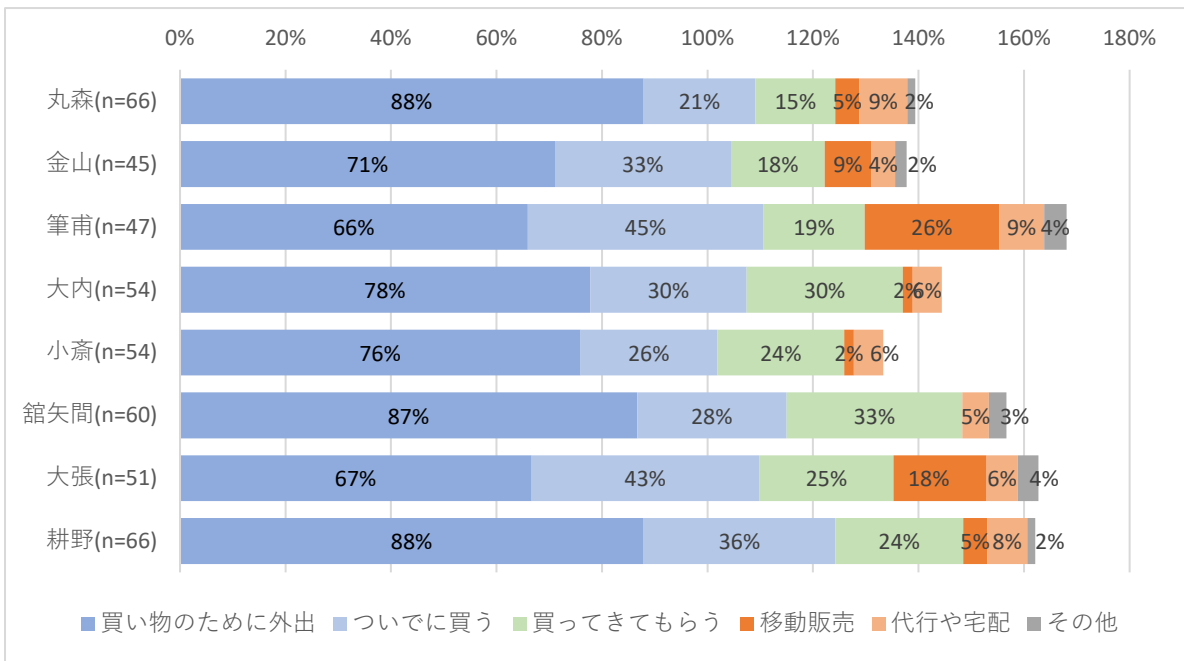


図 年齢別の買い物の方法



(2) 買い物の頻度

買い物の頻度は「週1~2日」が最も多く、全体の60%を占める。

年齢別にみると、若い世代と高齢世代で頻度が少なくなるが、30代や50代は「週5日以上」が2割全を占めて多い。

地区別にみると、丸森、小斎、館矢間などまちなかに近い地区は「週3~4日」以上が全体の4割を占めて比較的買い物頻度が高い。

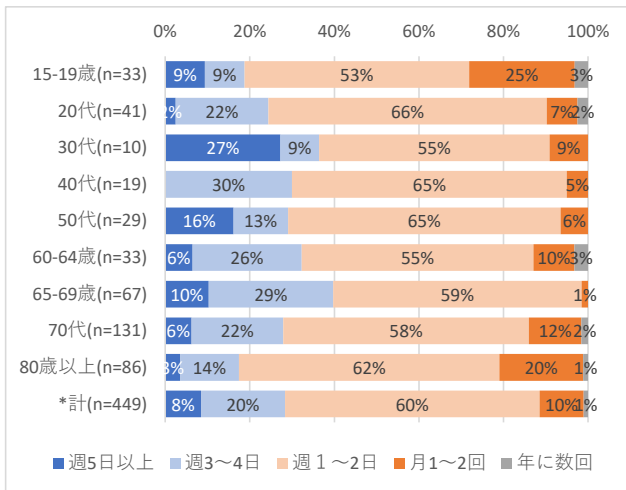


図 年齢別の買い物頻度

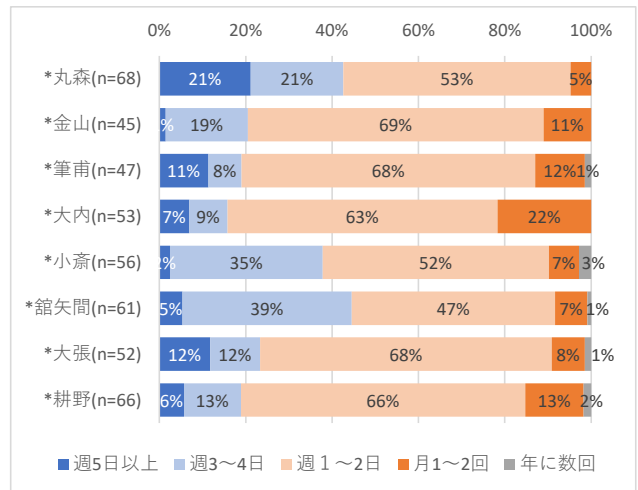


図 地区別の買い物頻度

(3) 買い物先

買い物先は丸森町内が75%、角田市内在が63%を占める。

(年齢別)

年齢別にみると、20代は丸森町内より角田市内の方が多く、50代、60代前半は比較的相馬市内の割合も高いが、大きな傾向は変わらない。

(地区別)

地区別では差がみられ、大内は「相馬市内」で買い物をする人が59%を占めて多い。大張と耕野は「白石市内」で買い物をする割合が最も高い。耕野については「伊達市内」での買い物も33%を占めて多い。

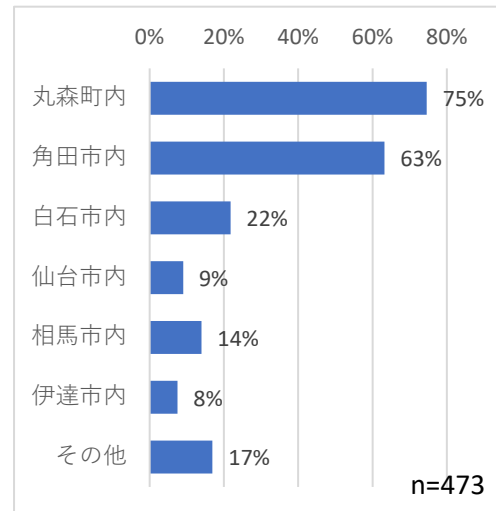


図 買い物先

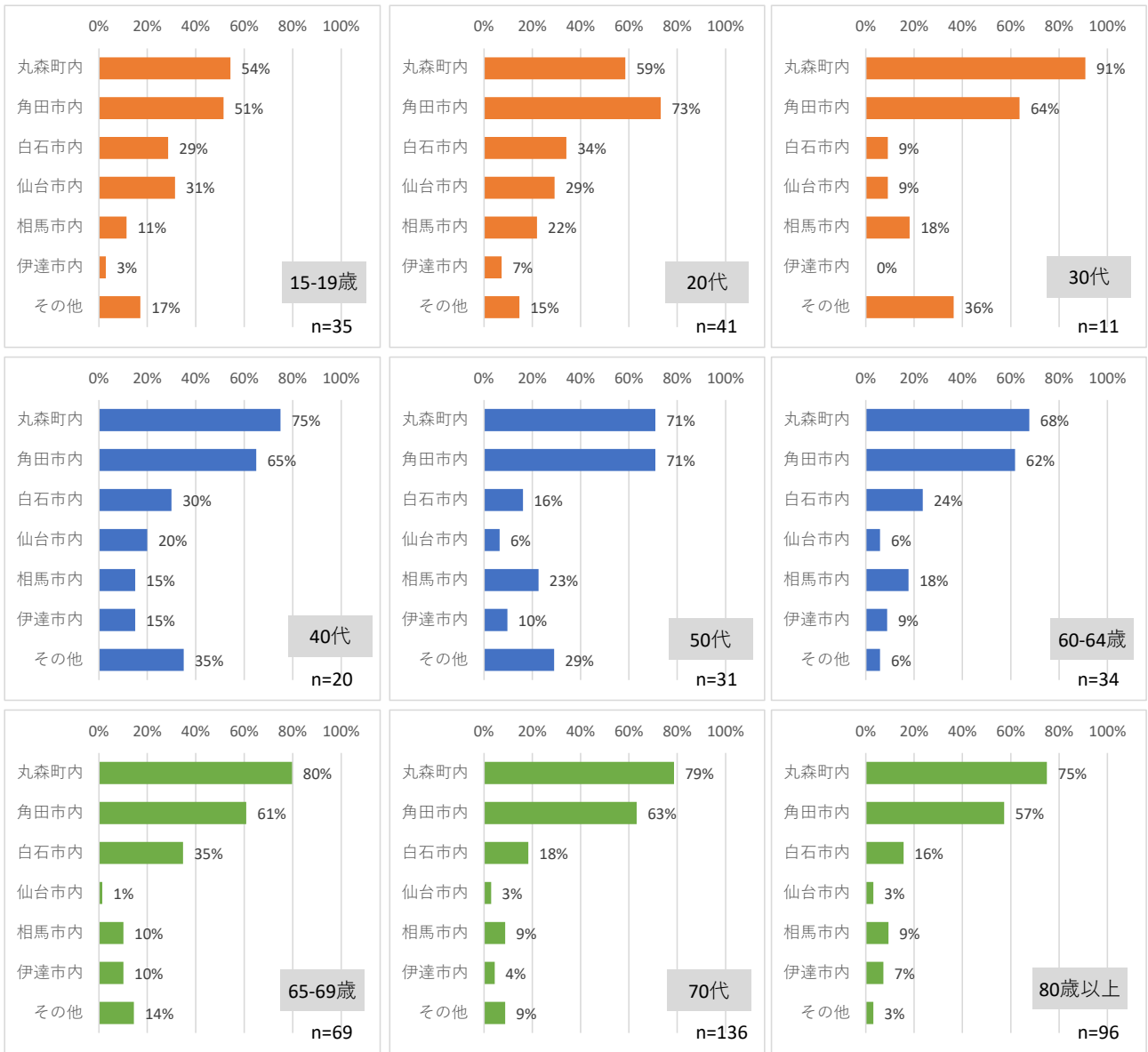


図 年代別の買い物先

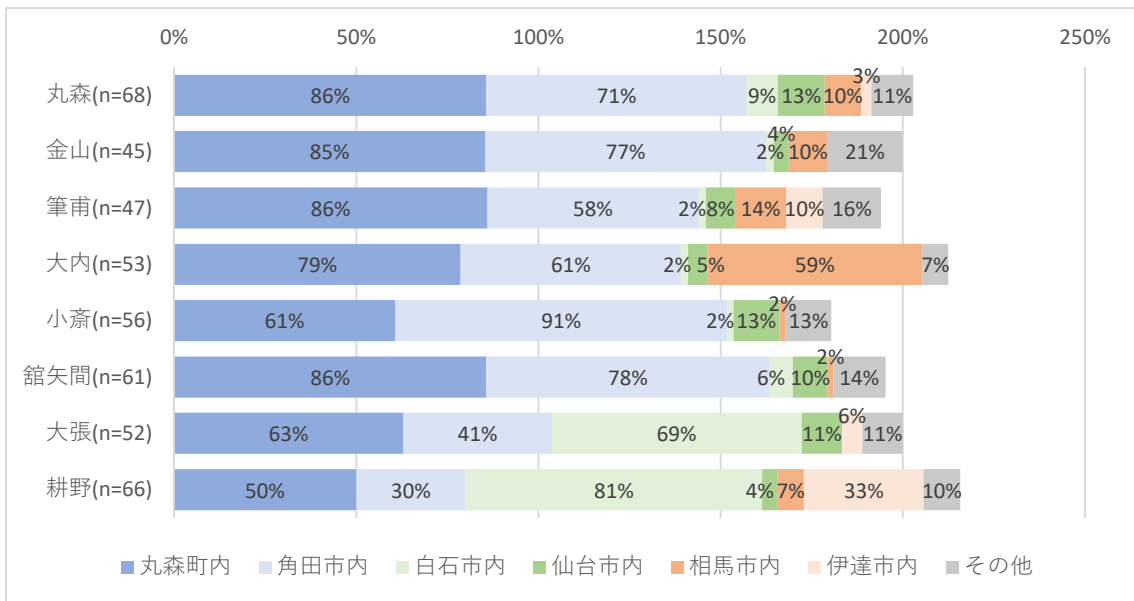


図 地区別の買い物先

(4) 買い物の交通手段

買い物の手段としては、通院と同様に「自動車（自分で運転）」が74%、「自動車（家族等が送迎）」が28%を占め、自動車の利用が大半を占める。

地区別で見ると、「町民バス」は金山で8%利用されている。「あし丸くん」は金山、筆甫、大張で5%を超えて比較的に利用されている。

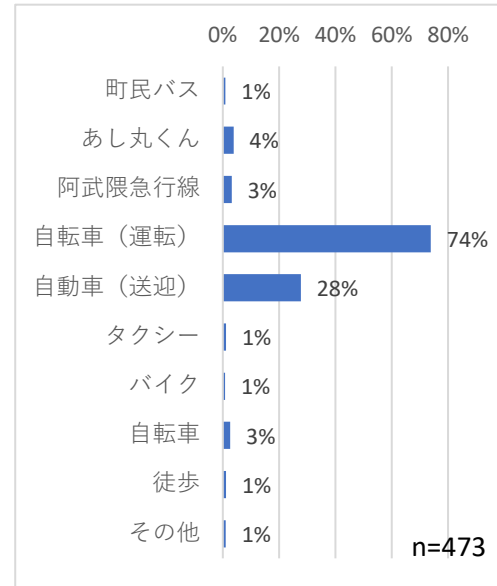


図 買い物の交通手段

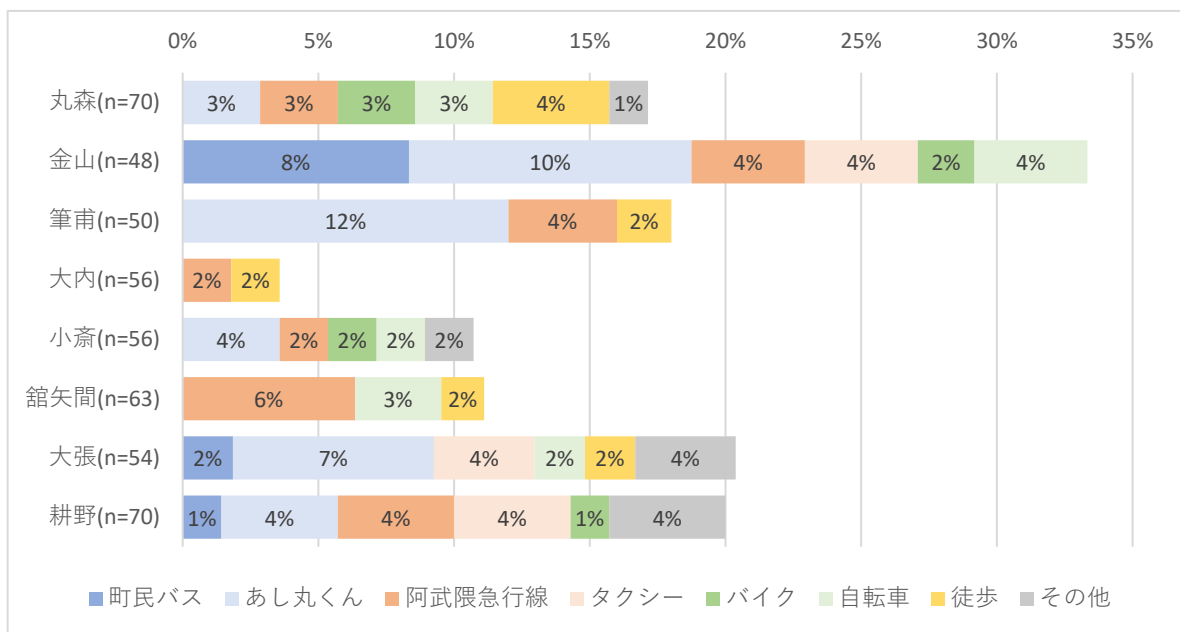


図 買い物の交通手段（自動車を除く）

(再掲) 目的別の交通分担率

通学では公共交通が比較的に利用されており、「阿武隈急行線」は 32%、「町民バス」が 8%を占める。

通院や買い物は公共交通の中では「あし丸くん」が比較的に利用されている。

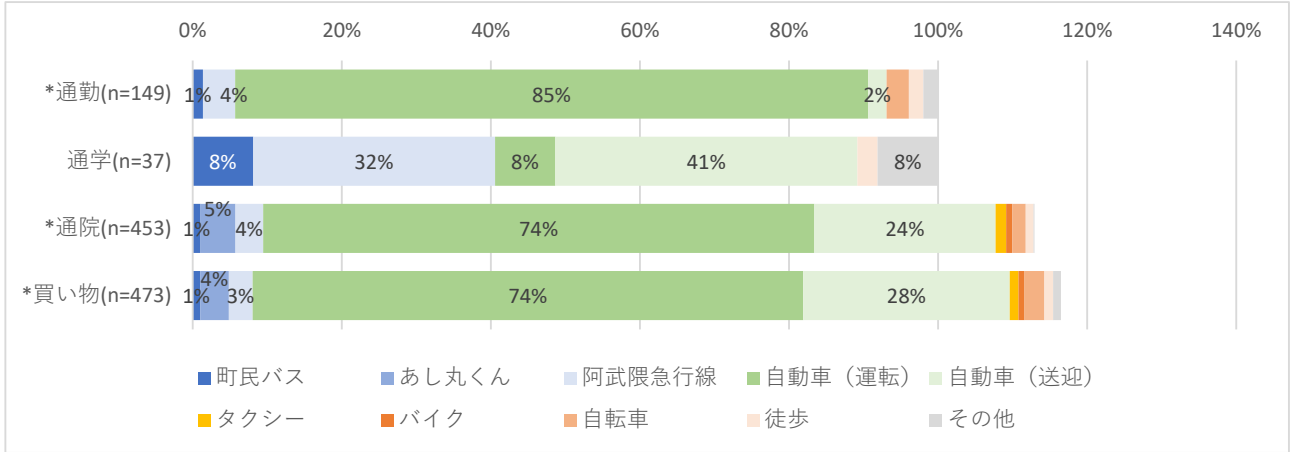


図 外出目的別の外出方法

8. 公共交通の利用状況

(1) 公共交通の利用度

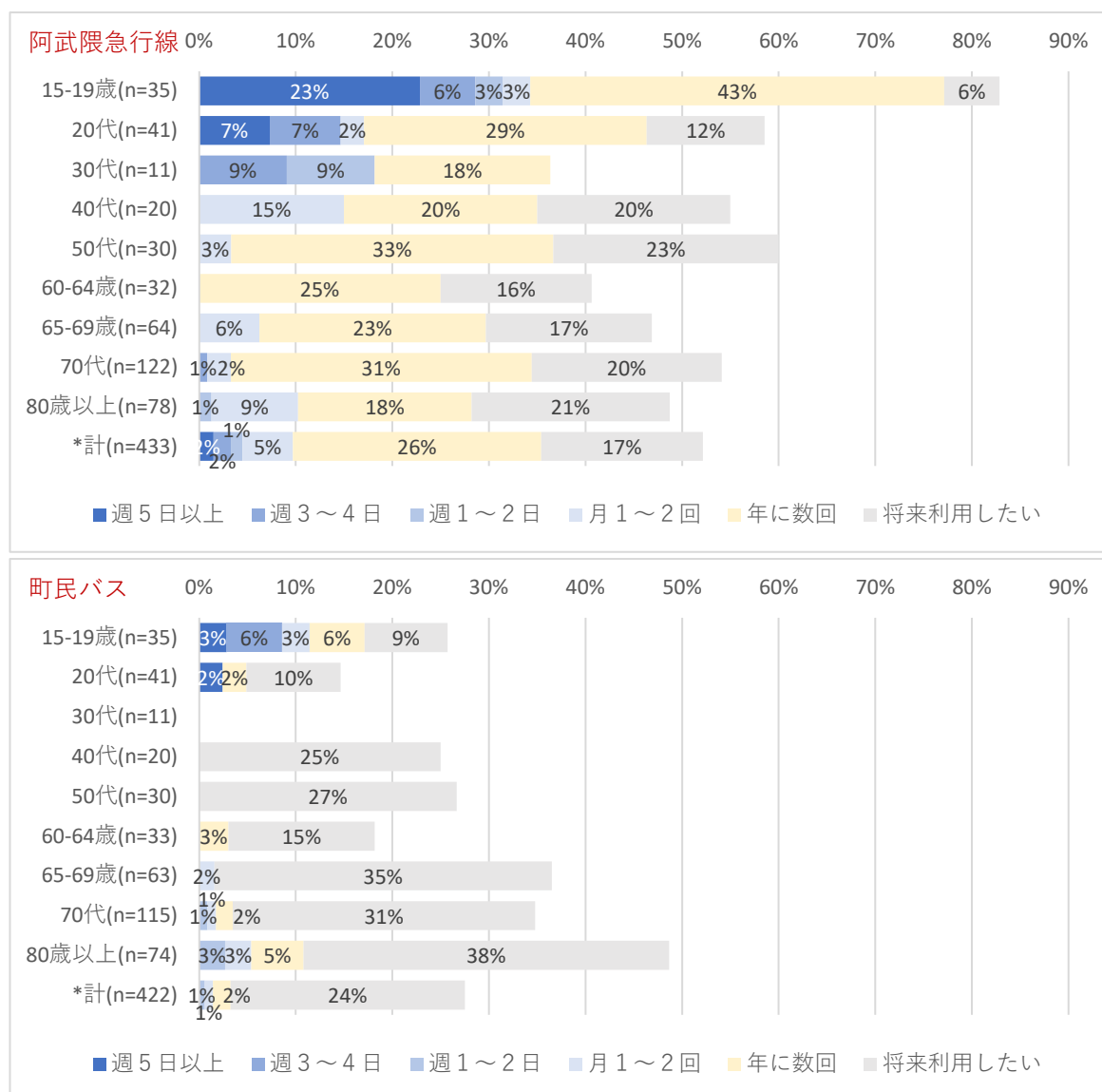
公共交通の中では、阿武隈急行線が最も利用度が高く、利用する人の方が「利用しない」人より多いが、それ以外の公共交通は「利用しない」割合が6～7割を占めて多い。

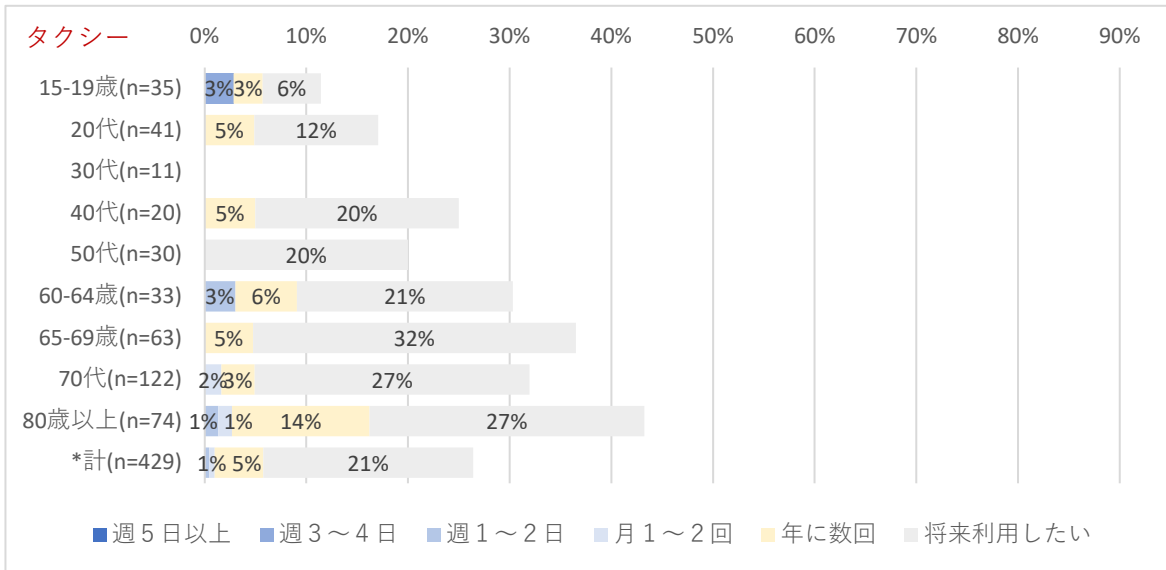
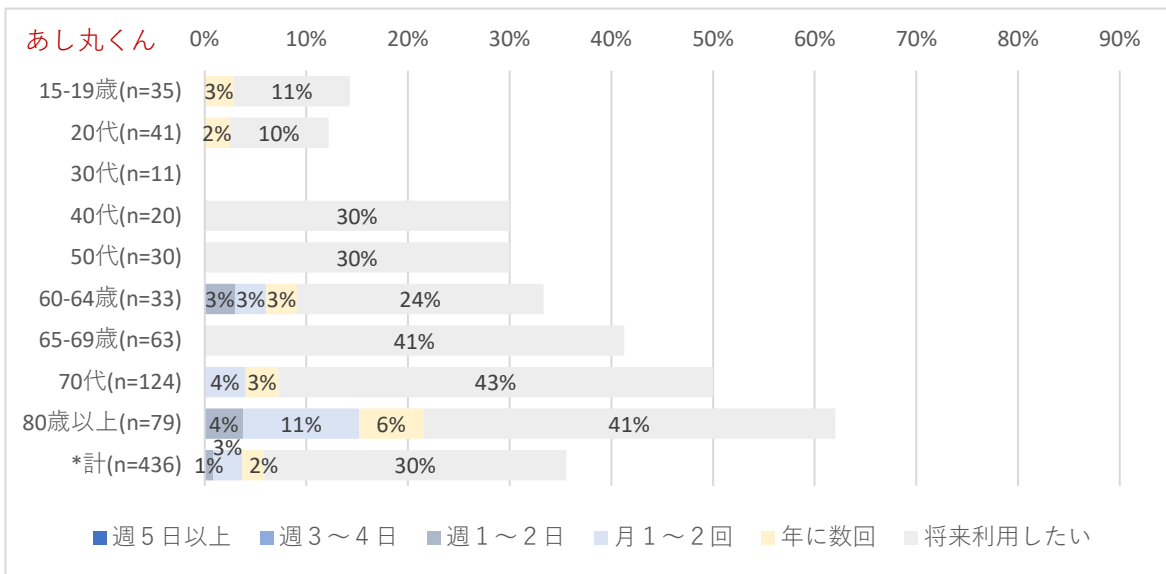
阿武隈急行線と町民バスは10代や20代の利用が多いのに対して、あし丸くんは60代以上の利用が比較的多い。タクシーは10代の利用もみられる。

表 公共交通の利用頻度

種類	週5日以上	週3～4日	週1～2日	月1～2回	年に数回	将来利用したい	利用しない	その他
阿武隈急行線	1.5%	1.8%	1.2%	5.2%	25.7%	16.7%	47.7%	0.2%
町民バス	0.3%	0.2%	0.6%	0.9%	1.8%	24.2%	71.9%	0.0%
あし丸くん	0.0%	0.2%	0.9%	2.8%	2.2%	29.7%	63.9%	0.3%
タクシー	0.0%	0.3%	0.5%	0.5%	4.8%	20.6%	72.4%	0.9%

図 年齢別の公共交通の利用頻度





(2) 鉄道やバスを利用しない理由と利用する理由

鉄道やバスを利用しない理由としては、「自分で車を運転する（72%）」が最も多い。次いで「送ってくれる人がいる（25%）」、「阿武隈急行線の駅が遠い（21%）」である。

利用する理由としては、「自分で運転せず楽だから（9%）」が第1位となっている。

年齢別に見ると、自家用車があること以外で利用しない理由として「阿武隈急行線の駅が遠い（40%）」「阿武隈急行線の運賃が高い（37%）」が多く、他の世代の中で一番高い。阿武隈急行線に対して利用を希望する気持ちが強いことがうかがえる。30代～50代は「阿武隈急行線の運行時刻が合わない」や「町民バスの時刻が合わない」が多くなって来る。60代以上は「駅が遠い」や「バス停が遠い」という理由が多くなって来る。

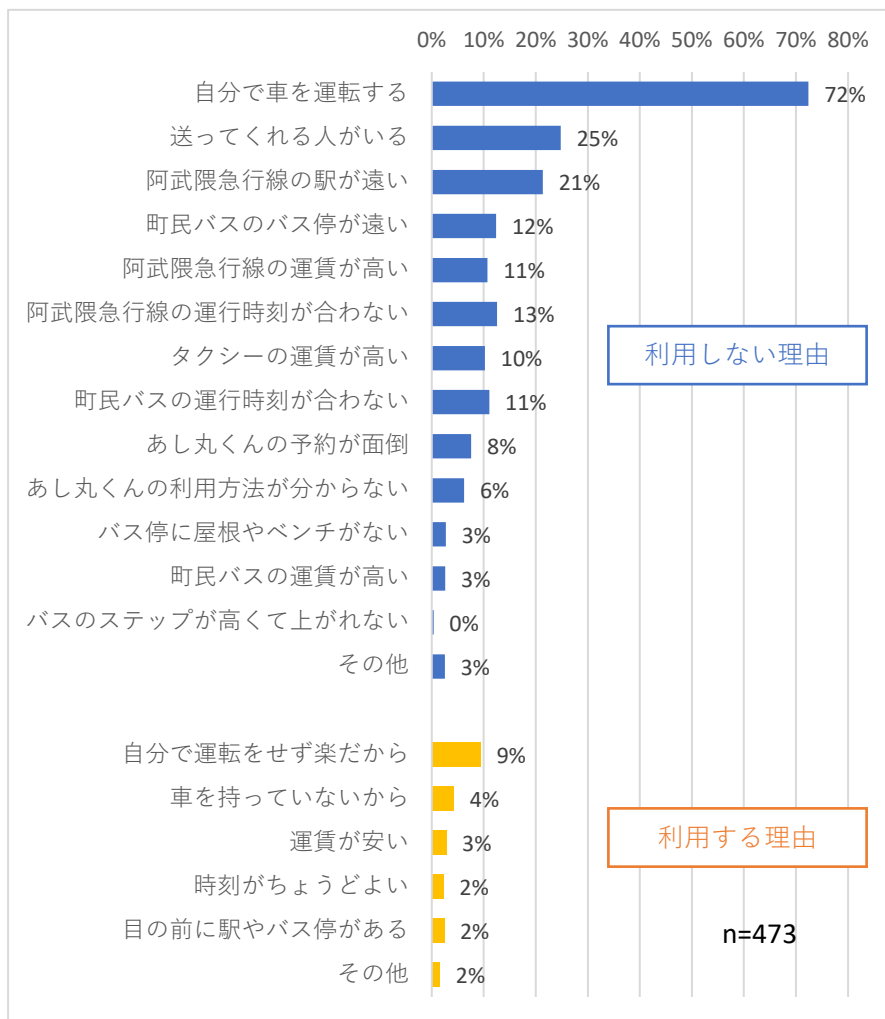


図 鉄道やバスを利用しない理由と利用する理由（補正済み）

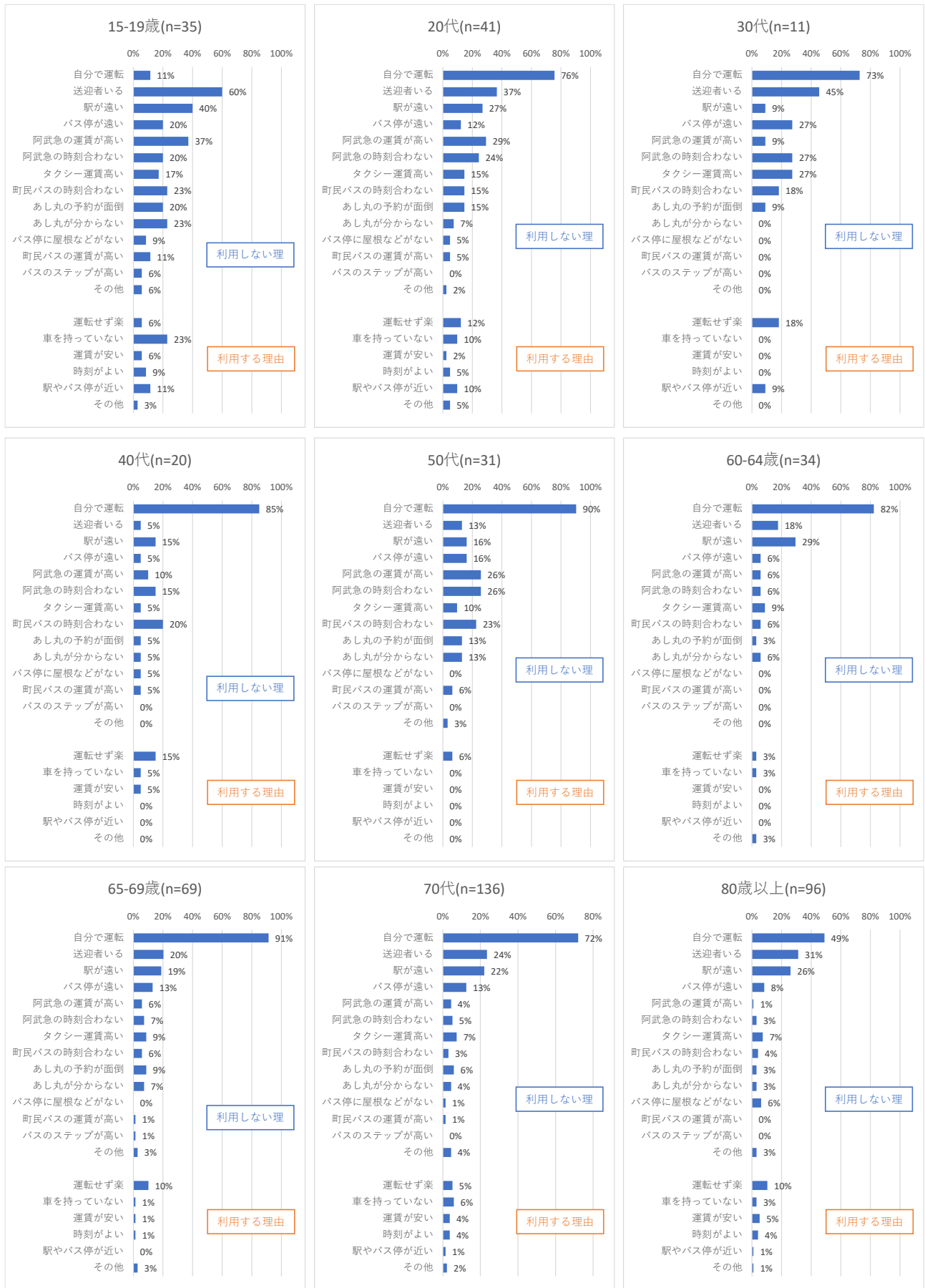


図 年齢別の鉄道やバスを利用する理由と利用しない理由

9. 阿武隈急行線の改善について

(1) 主に利用する駅

主に利用される駅は「丸森駅」で回答者の85%を占める。

次に多いのは仙台方面への乗り継ぎ駅でもある「槻木駅(13%)」である。「福島駅」も7%ある。

地区別にみると筆甫は「槻木駅」息が多く、小斎は「角田駅」が多い。舘矢間は「丸森駅とともに北丸森駅」も利用している。耕野は「あぶくま駅」の利用が多く、行き先として「梁川駅」に行く利用が多い。

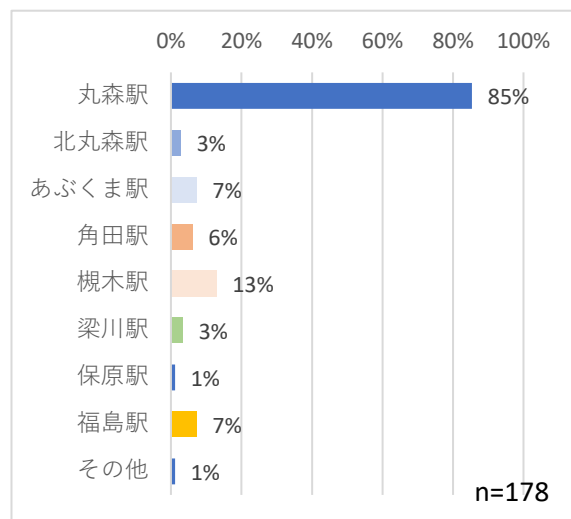


図 主に利用する駅

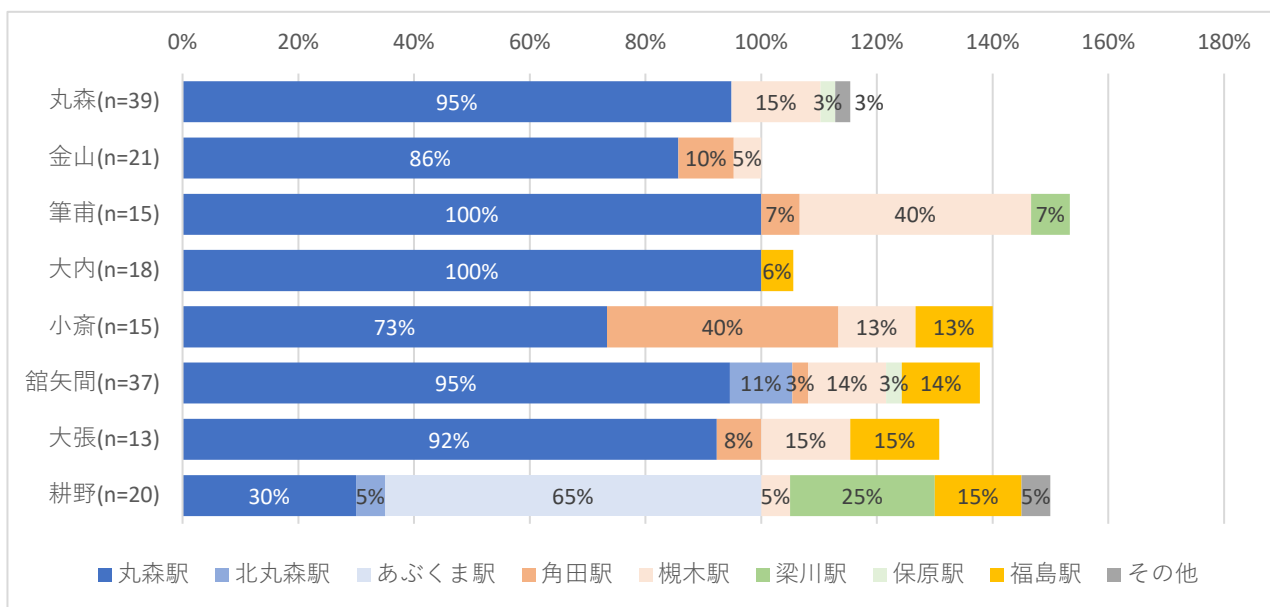


図 地区別の主に利用する駅

(2) 期待する改善策

阿武隈急行線に期待する改善としては、「町民バスやあし丸くんととの接続の改善」が最も多く、回答者の約半数が挙げた。次いで運賃に係る対策が挙げられた。

年齢別にみると、10代は「運賃の値下げ」が特に多く、20～40代は観光利用の促進や魅力的なイベント開催による利用者増加を期待する意見が多い。60代以上は鉄道とバスの接続改善が多くあげられた。

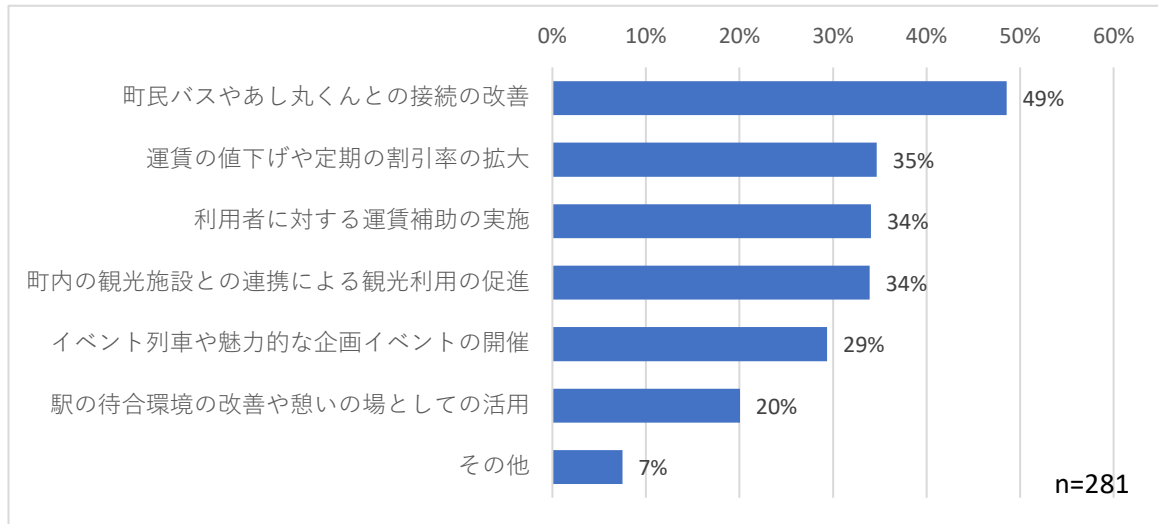


図 阿武隈急行線に期待する改善



図 年齢別の期待する改善

(3) 駅までの公共交通を充実させた場合の利用度

各駅までの公共交通（予約型乗合タクシーなど）が見直しされた場合、もっと利用するようになるかについては、全体では「増える」が31%である。

地区別にみると、筆甫、金山、丸森で4割前後を占めて比較的使用意向が高い。

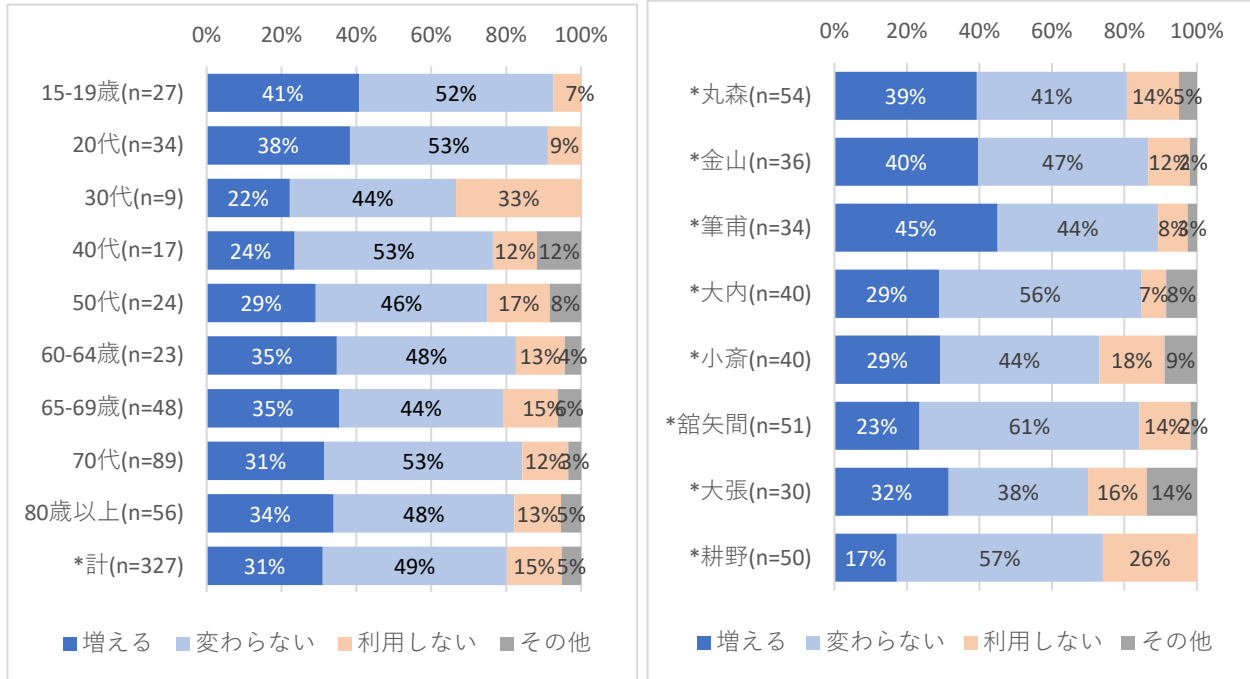


図 各駅までの公共交通（予約型乗合タクシーなど）が見直しされた場合の利用意向

10. おでかけ環境の改善

(1) 外出やおでかけを不便と感じるか

現在、不便に感じているかどうかについては「とても不便（19%）」と「少し不便（24%）」を合わせると不便に感じている割合は43%であり、不便と感じない48%の方がやや上回っている。年代別にみると、現在は若い世代ほどおでかけに不便を感じている。特に10代は8割が不便を感じている。

10年後を想像すると、逆に年齢が高くなるほど不便を感じるとしており、60代後半と70代が最も高く、8割を超える人が不便を感じるに答えている。

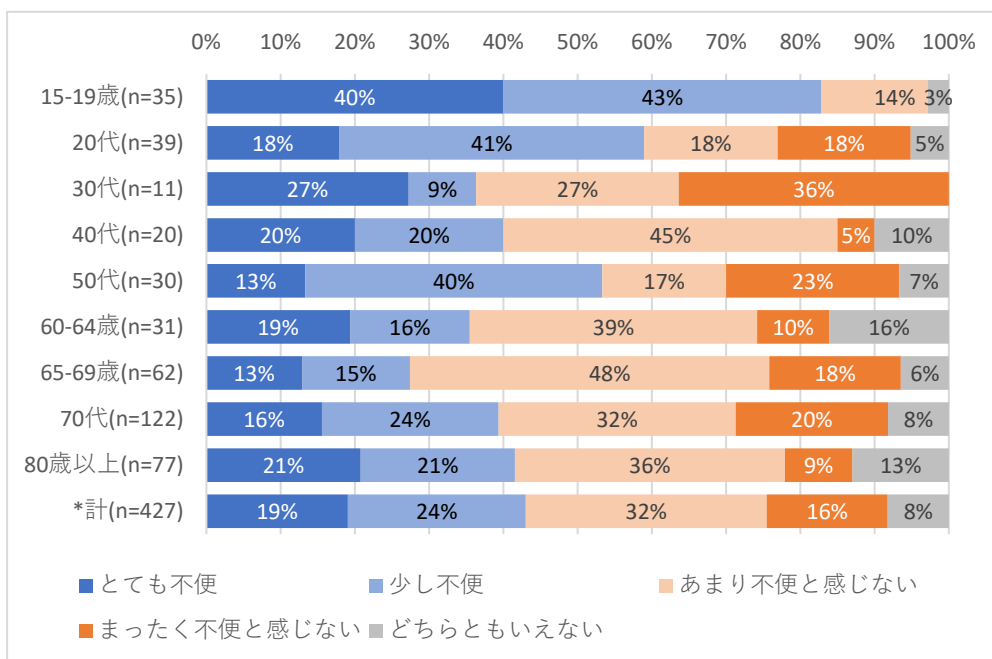


図 現在、外出やおでかけを不便だと感じるか

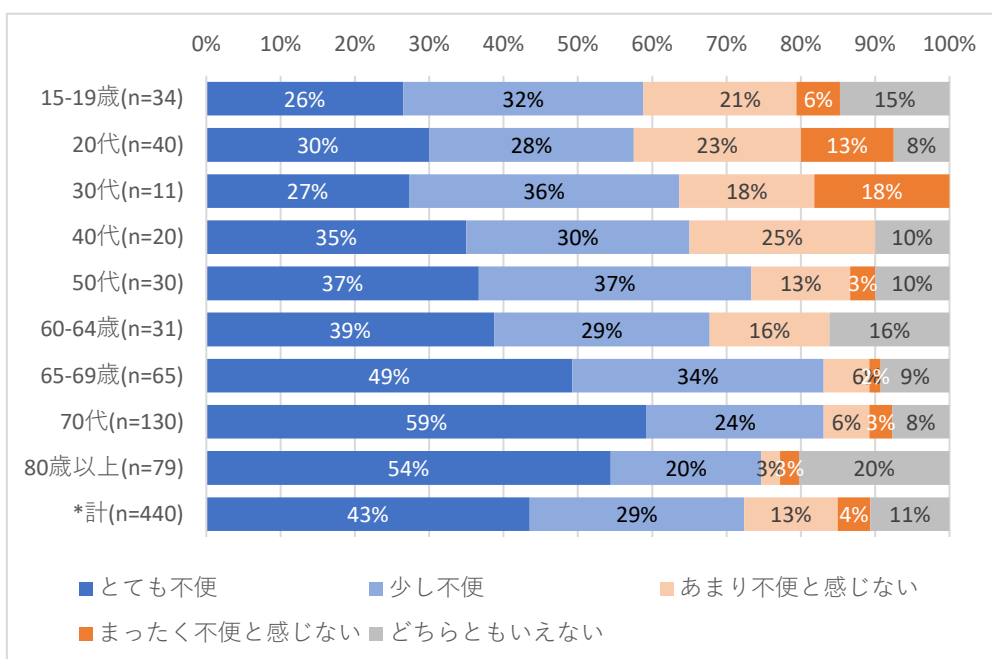


図 10年後、外出やおでかけを不便だと感じるか

(地区別)

現在おでかけを不便に感じている地区は、筆甫で「とても不便（33%）」と「少し不便（26%）」を合わせると6割が不便と感じている。金山は不便を感じていない割合が高く、約6割が不便を感じていない。

10年後は、いずれの地区も不安を感じる割合が7割を超えて多くなっている。

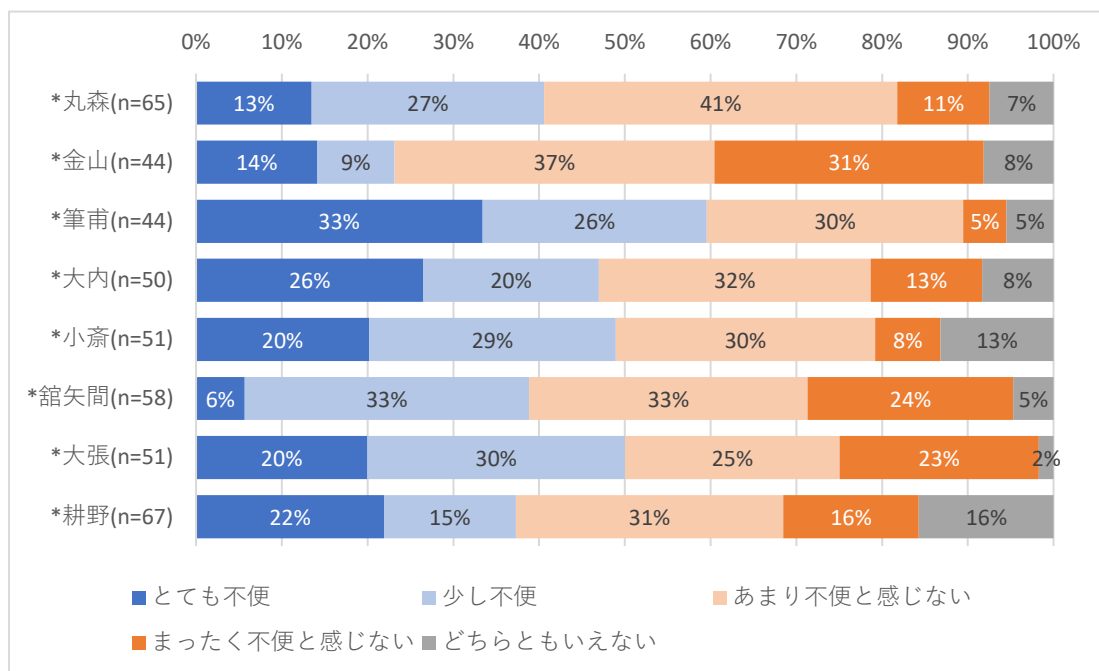


図 現在、外出やおでかけを不便だと感じるか

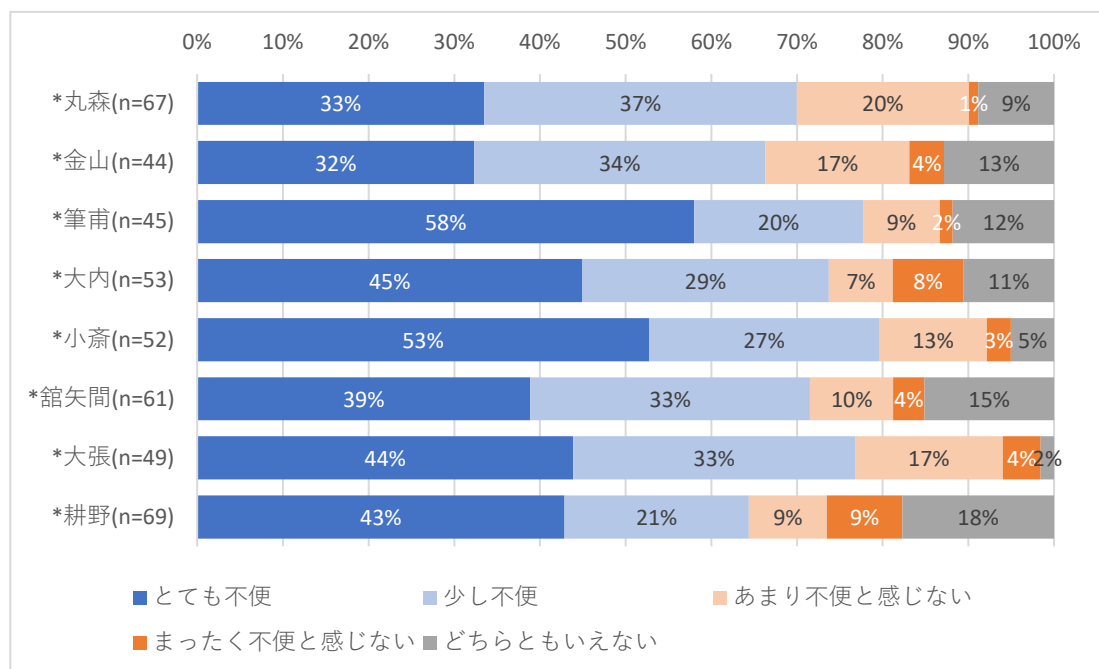


図 10年後、外出やおでかけを不便だと感じるか

(2) あし丸くんの改善について

あし丸くんの改善策として、4つの取り組みについて、それぞれ便利になるか変わらないか聞いたところ、全体ではどの取り組みについても「便利になる」が半数以上であった。特に「居住地区内でも乗降が可能になる」は全体で72%が便利になると回答している。これについてはどの世代でも高い回答率である。

次いで、「インターネットからも予約ができるようになる」が62%と高かった。特に20代と50代で高かったが、70代以上では「分からない」が比較的多く、世代によって意見に差がみられた。同様に「電子マネーが利用できるようになる」についても世代によって異なる意見であった。

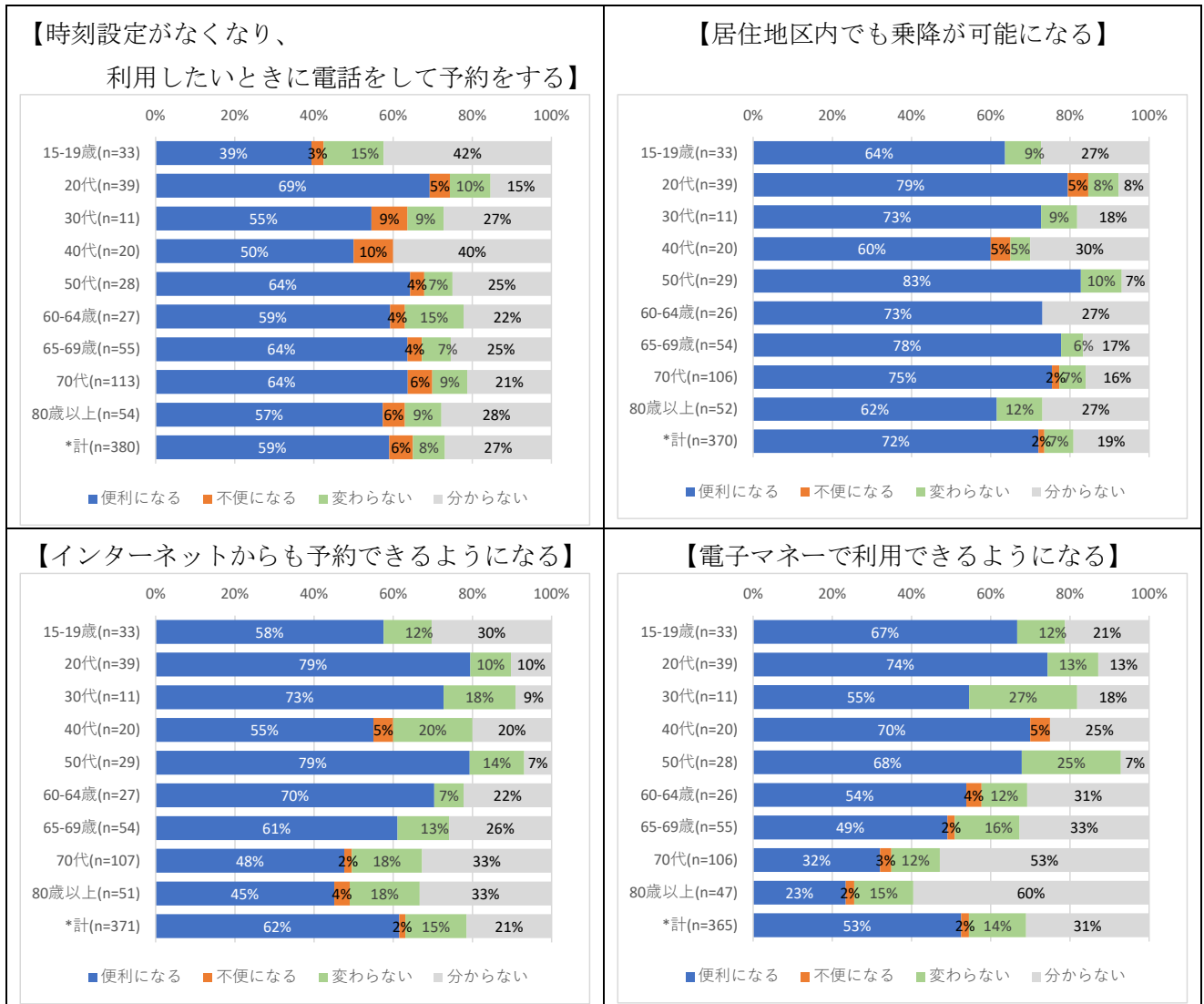


図 あし丸くんの改善策について

(3) 現在のあし丸くんは便利か

現在のあし丸くんが便利かについては、「とても便利（25%）」と「やや便利（43%）」を合わせて約7割が便利に感じている。

便利に感じる理由としては、「自由に乗り降りできる」「免許を返納した人には便利」「タクシーより安い」という意見が多くあげられた。反対に便利に感じない理由としては「予約が必要」「時間が読めない」「使ったことがないので利用方法を知ることから必要」という意見が多くあげられた。

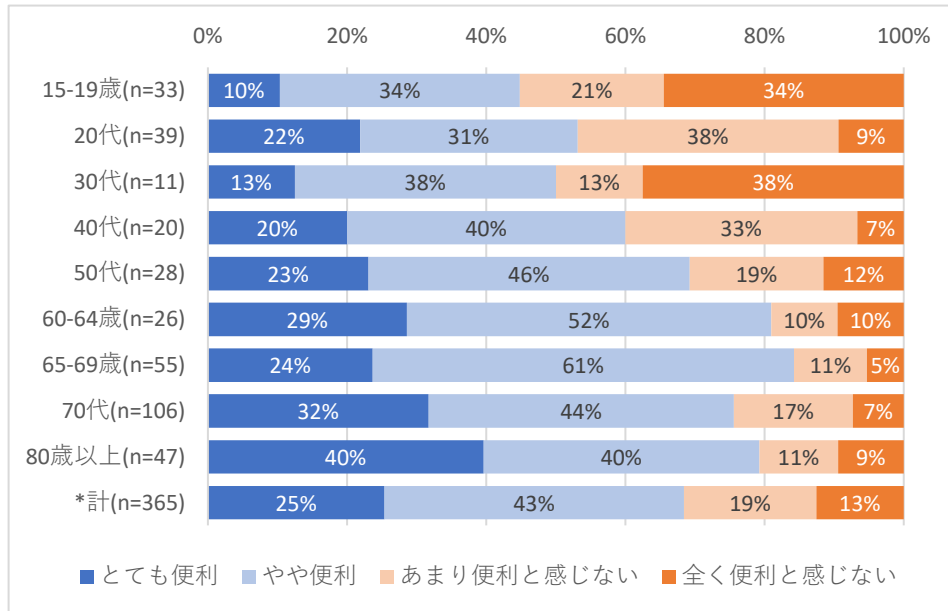


図 現在のあし丸くんを便利と感じるか

(便利に感じる理由)

- ◇ 免許を返納した人でも気軽に利用できる点はよい。キャッシュレス決済できるようになればなおよい。
- ◇ 高齢者や車を持たない人たちにとっては主要な施設等に利用できることはとても大切な足でありありがたい交通機関である。
- ◇ 運転できない人には大変便利です。私も長年便利に利用させて頂きましたが、現在足を怪我してからここ1年程子供の車で送迎してもらっています。またよくなったら利用させて頂きたいと思っています。
- ◇ (便利な点) タクシー代より安い、自宅近くまできてくれる (便利でない点) 相馬市に行ってくれたらもっと便利
- ◇ 交通手段がない方にとってはとても便利だと思います。料金が安くはないので、気軽に利用できるか、したいかといわれると別の手段を選ぶと思います。
- ◇ 自由に乗り降りできるから
- ◇ じいちゃんばあちゃんの病院とか大変だと思う。買い物も大変だと言ってる
- ◇ 利用したことがないしよくわからないのですが、車がない場合は便利なのではないかなと思います。普通のタクシーよりは運賃も安いのでしょうかし…
- ◇ 時刻設定がないと外部からの人が来られない (活性化しない)
- ◇ 母(84歳)が通院やゆうちょ銀行、農協などに行くのに1か月1回利用しているから。

- ◇ 高齢の方にとっては足代わりになってるので便利だと思います。
- ◇ いつ頼んでも時間通り来てくれる
- ◇ 予約できる。安い
- ◇ 高齢者はないと不便だと思います
- ◇ 自身での自家用車運転ができなくなる場合にはこの手段が唯一であり、現在は台数の少ないタクシーは頼りにならない。
- ◇ 運転手の思いやり、お客様と運転手のトラブル現場みたことがある。運転手言葉づかい圧力（のりたくない）
- ◇ 家族にもそれぞれと用事もあって自分のためにもばかりに動けない時もある。あし丸くんがとってもたすかっています。
- ◇ 自宅近くまでのれること。自分で運転できなくなったら利用させてもらうことになると思います。
- ◇ まだ車の運転ができるから
- ◇ まだ実感がないのでわからない
- ◇ 運転免許のない人、運転できない人は大変助かると思います。
- ◇ 現在は利用していませんが、利用するようになったら（免許返納）便利だと思います。
- ◇ 高齢者にとっては便利だと思う
- ◇ 高齢者に便利と感じるから
- ◇ 車をもっていない人にとっては助かると思う
- ◇ 料金も安いし時間もかからない
- ◇ 1人暮らしなので便利です
- ◇ 自宅まで来てくれるから
- ◇ 車の運転が不可能な人など家の近くまで来ていただくことはとても便利です。ただ、時刻の設定や乗降の場所など指定されているので、面倒になる。もっとタクシー感覚で自由になったら良いと思う。
- ◇ まだ利用したことがないが、免許返納したら利用したい。本数が増えたらうれしい！
- ◇ 夜間の利用、休日の利用ができない
- ◇ 自家用車のない家庭には必要だと思うから
- ◇ 自分で運転できない方にとっては便利だと思う。運転を頼める方がいても、お互いに気を使うと思う。利用したことがないので2にした。
- ◇ 予約をすれば行きも帰りも迎えに来てくれるから
- ◇ 運行表見て準備できる
- ◇ 自動車に乗れない方は便利だと思う
- ◇ 家の近くから乗れる
- ◇ 料金が安い。家の近くや家まで来てもらえるので買い物しても楽。時刻が決まっていると行動も計画できる。たまに遠回りのルートになる。
- ◇ ちょっとした移動に利用している知人がいるから
- ◇ 自宅近くに来てくれて雨の時はお年寄りや体の不自由な方は助かると思います。ただ、帰りの時間は気になります。
- ◇ いつでも好きな時間に乗れるから便利だと思います。
- ◇ 足の悪い私には家の前まで来てくれるので便利です。筆甫内はなんとか自分で運転できるのです

が遠くまで行くのは不安。これからますます歩くのが困難になるのであし丸くんはなくてはならないです。

- ◇ 予約すれば来てくれる（自宅）
- ◇ 自宅付近まで来てもらえるのは助かるから
- ◇ まだ利用したことがない
- ◇ 高齢で運転できない人、家族がいない人助かると思う
- ◇ 車の運転ができなくなった時のお出かけに便利だと思う
- ◇ 定期バスが走っていないので運転できない人にはとても便利な交通手段だと思います。
- ◇ 利用したことはないですが、1 だと思う。
- ◇ 便利だが時刻を設定しているのがもったいない。利用したいときに利用できるようにすべき。無駄な運行も減らせると思う。
- ◇ あし丸くんを実際に利用したことはないが、ガイドによれば便利なシステムと思う。
- ◇ 時間割で運行するので、車庫に車両がないという状況にはならない。（設定しないと車両の数と運転手の数はどうするの）
- ◇ 帰省するときたまに使う
- ◇ 時間の予定が立つのか想像つかない。学生が利用しにくい。
- ◇ 自動車を持たない人にとっては一般のタクシーより安く利用できる
- ◇ 住民への思いやりのある乗り物だと思う。運転者の方々の思いやりもあり、良いと思う。
- ◇ 車を運転出来なくなった時、自分で歩けるうちは買い物とかで利用出来たらいいですね。楽しみもありますね。
- ◇ 車がない人は自宅まで迎えに来てくれるので便利だと思う
- ◇ 町立病院などで高齢者の方があし丸くんを利用しているのを聞きます。帰りはスーパーで買い物をして帰るそうです。一人暮らしや、家族の送迎がない人には便利なのではないか
- ◇ 自宅まで来てくれるので足の悪い人は特に助かる
- ◇ 時間が決まっているから安心して待ってられる。時間が決まっていなくて不安がある
- ◇ 時間指定あり、限られた場所でしか乗降できない。まだまだ動けるが、足のない人には便利だと思う
- ◇ 身近に時間帯に来てくれる事がよい
- ◇ 家族が利用しているが、安心して任せられる
- ◇ 自分自身は利用していないが、話を聞くと大変助かっているとの事
- ◇ 自分は使わないが、高齢者などは便利だという声をたびたび聞く。正直、利用方法など詳細を知らない
- ◇ 自宅まで送ってくれるから
- ◇ 利用したことはないですが、これから車を運転しなくなれば利用すると思うのであれば便利です
- ◇ 自分が運転しなくなったら利用したいと思います
- ◇ お年寄りの方には便利だと思うが、若い方は利用していないと思う
- ◇ タクシーより料金が安いから
- ◇ 家の前まで来てもらえるので、安くてありがたいです
- ◇ 大変感謝しております。免許がないので何も言えないけれど、町から帰る時、美容室に回ろうとしたら途中下車できなかった

- ◇ 利用しやすくいいと思う
- ◇ 車を運転しない人、送迎がない人
- ◇ 自分で移動手段を持たない人間には便利
- ◇ 車を運転しない人には便利だと思う
- ◇ 移動することなく、自宅から出かけられ、自宅に帰って来られることが高齢者に便利
- ◇ 運行ダイヤが1時間に1本なので利用しやすい
- ◇ 低料金で利用出来る所
- ◇ 家まで来てくれる事、土日祝もやってほしい
- ◇ 車がない人にとってはすごく便利だし、町まで遠い人にも便利。料金、運行時刻が合わないと不便
- ◇ 1人にはとても便利です
- ◇ 車を運転しない人には便利だと思う（山間部は特に）
- ◇ まだ利用したことがないが、利用している人の話を聞くと便利だと思う
- ◇ 自動車を運転出来ない人には便利
- ◇ 代金が安い
- ◇ 私自身は利用したことがなく分からないが、運転しないお年寄りの方にとっては便利だと思います
- ◇ お年寄りには便利だと思う（現在の様子を見ていると）
- ◇ 交通手段が無い方々には便利だと思う
- ◇ 週末もあったらいい
- ◇ 使ったことはないが、お年寄りは助かると思う。
- ◇ 移動手段が無い人にとってはとても便利だと思う。見直し案に期待します
- ◇ 便利だとは思いますが、利用していないのでよく分からない
- ◇ 自宅まで来てもらえるのは助かるから。
- ◇ 車を持っていない人は便利だが予約の時間設定があるので、急に用事が出来た時は利用出来ない
ので、利用したい時間に電話して予約できる方が助かる。
- ◇ 安いうえに手軽に利用出来ます。
- ◇ 車を持たないから。
- ◇ 若い人は仕事があるので、自分の事は出来るだけ自分でやるのにあし丸くんは便利だと思います。
- ◇ 自家用車を持っていない人に移動手段の1つになるので。
- ◇ 車がない人は助かっていると思います
- ◇ 車を運転できない高齢者の方や、交通手段のない方が利用しているため
- ◇ 予約が必要だから
- ◇ 現在私は利用していないので良く分かりませんが、6年前手の手術をした時に利用した事あります。
その時は帰りの時間まで待つのが大変でしたがそれから見たらとても便利になると思います。
- ◇ 足のない人にとっては便利
- ◇ 料金がまあまあ手頃
- ◇ 自動車免許がない人にとっては、自宅前まで来てもらえるのは便利だと思います
- ◇ 車を持ってない人、運転出来ない人の移動手段になるから
- ◇ 車がない方には必要

- ◇ 簡単に利用することができるため
- ◇ 安い運賃で利用できる
- ◇ まだ利用した事はありませんが、高齢者が多くなり、若者が少なく町ではどう対処していくのか。不安要素が大いにあります。今利用している方は便利だとお話を聞いています
- ◇ 利用内容を熟知している方にとっては、自由に計画的に活用できて便利
- ◇ 料金が安い
- ◇ 乗降場所を増やすと良い

(便利に感じない理由) * 「利用していないので分からない」は削除

- 利用したことがないのでイメージの話です。予約の時間も限られていたり時間が少なかったり料金が高かったり使いにくいから使っていない印象です。
- 現在、あし丸君利用していないが、きっと年齢と共に大いに利用したいと思う。いつでもどこでも利用できるように働きかけてほしい
- ばあちゃんがあし丸くんを利用していました。時刻表を見て予約しているのに乗合だからとってお迎えにくる時間は予約時間より45分も早かったりしていたので、なかなか時間の読めない乗り物だなと感じていました。あまり早く迎えに来られても困る。拠点から拠点へ行けないのも不便。ドライバーからせかさされるのも嫌です。ばあちゃんにせかされていました。なので、あまり利用したいと思わないです。見直しをお願いします。
- 料金は高めであるし、利用している方から良い話を聞いたことが全くないです。
- 使用したことない時刻表の時間さがありすぎる
- 運賃が高い上に本数が少ないから
- 自家用車利用であり、必要性を感じていない。利用している人のニーズが不明であるが電話予約は面倒なのでインターネット予約できた方が良い
- 降車場所が限られているため目的地まで歩くことになる
- 通学には使えないため
- 時間、乗る場所、降りる場所、1~4になれば将来実現できると良いと思います。
- 時間をまもらない
- 角田市や白石市への乗り継ぎ、直通がない
- あまり乗ったことがないからわからないが、待ち時間が長い
- 目的地まで行くのは良いが、ついでに他の用もと思ったときに、他の目的地まで歩くのは大変。短い距離間の移動を助けてほしい
- 予約が面倒
- 電話しないと来ないから
- 電話予約が面倒
- 事前に予約が必要なため使いにくい
- 予約が面倒。あし丸くんの運行時間に家の前で待っていて止まってもらう。急に用ができたときがるかもしれない。
- 電話をしないといけないから
- 全く無いよりはましだが便数が少なくて不便
- 時間設定が把握しにくい

- 利用登録が必要な点
- あし丸くんを利用したことがなく、仕組みを理解できないから
- 予約しないといけないから、時間が4時までと早いため、通学に使える
- 町内のみで角田市内の便がない
- 目的地まで時間がかかりすぎる
- はじめて利用すししようとするとう不便しかないと思います。時間は決まっているし、電話での予約も出来ないお年寄りもいるのではないのでしょうか。出先から家に帰るときも、少し待ち時間があるように思います。
- 目的地に適していないから
- 町内の移動のみで、町外へ行けない
- 使い方が分からない
- 利用時間が合わない
- 今まで利用したことがなく、利用方法を知ることから始めなければいけない
- 土日祝の運休
- 1回1回予約するのが大変だから
- 利用の仕方が分からないから。いちいち電話するのが面倒だから
- 中核病院等への他地域への行先がない
- 自分で運転している
- 運行ダイヤが1時間間隔な点
- 病院も買い物崎（スーパー）が丸森以外。阿武隈急行線の駅は梁川方面の方が近い（丸森駅は遠い）
- 予約時間が決まっている事（1時間前に予約する事）30分前くらいでも良いと思う。料金が安い。町民バスで行くと200円なのにあし丸くんは400円なので倍かかる。
- 現在利用していない。
- 便数が少ない。
- 今のニーズに合っていない
- 運行時刻が少ないから
- 予約が面倒
- 電子マネーが使えない
- 予約が面倒だなと感じる。病院に行き来にしか使えない。友達の家に行くときなどにも使えたら便利だと思う。予測できないので予約が出来ない。ちょっと高い。
- 利用した事がない。運転者の対応が悪いという話を聞く。時刻と場所が分からない。料金が安い。

(4) 改善希望

優先して欲しい改善策としては、「阿武隈急行の運行の維持」と「あし丸くん（予約型乗合タクシー）の維持や改善」が多く、それぞれ48%、47%と多くあげられた。

次いで「高校生や大学生の通学や、通勤ができる交通環境づくり」と、「町民バスを角田市内まで直通させる」が多く、それぞれ約3割を占める。

年代別にみると、10～30代は「電子マネーの導入」も高く、約半数を占める。60代以上は「あし丸くん（予約型乗合タクシー）の維持や改善」が多く挙げられている。

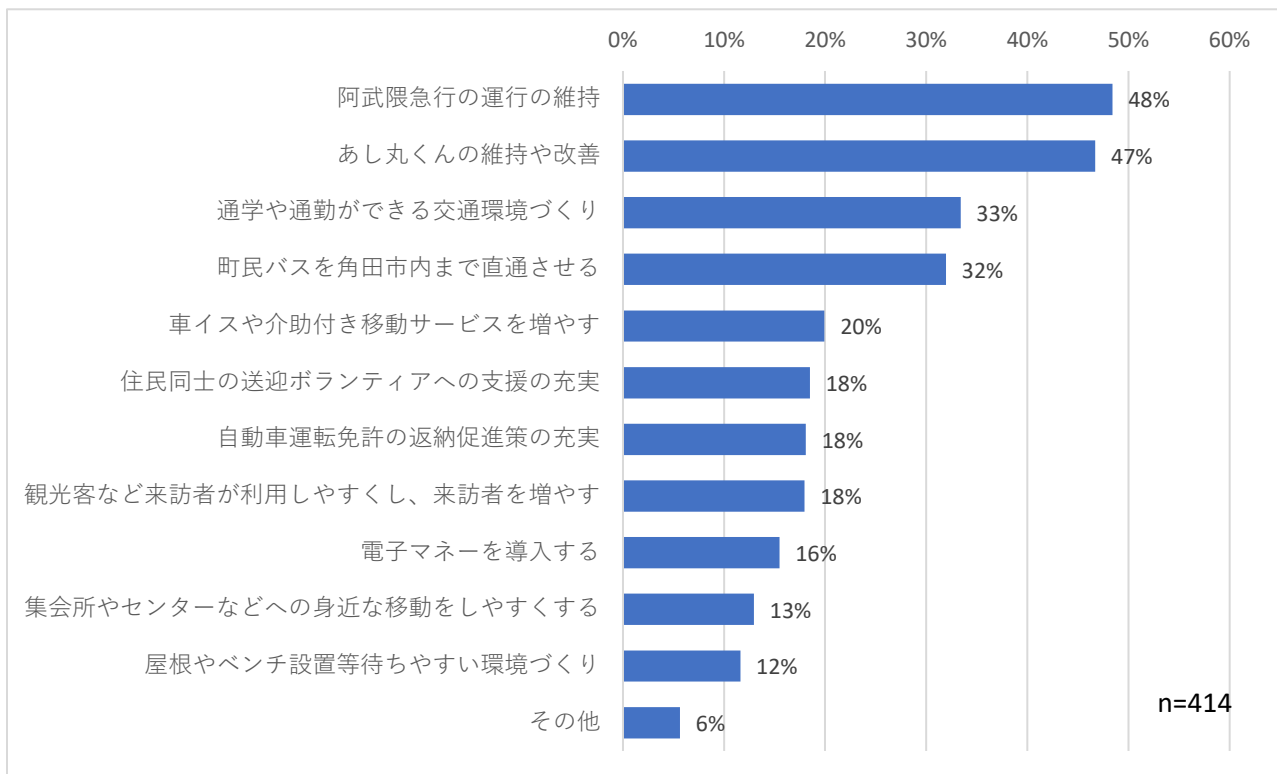


図 改善希望（補正済み）

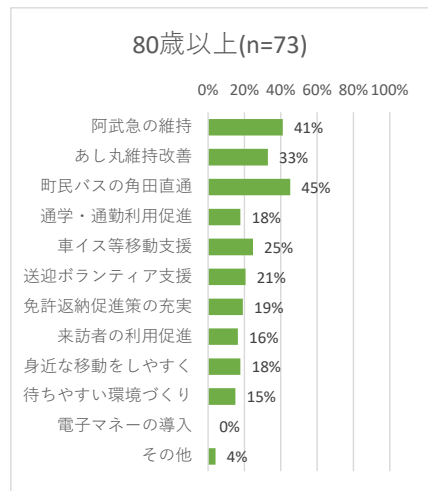
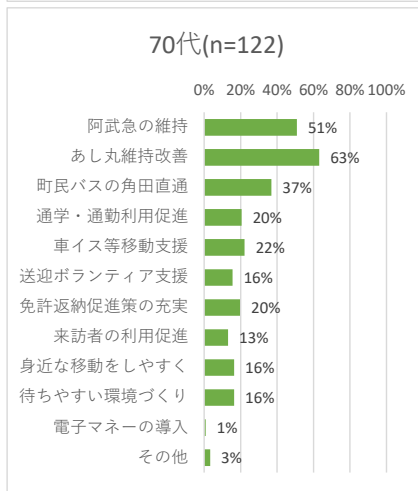
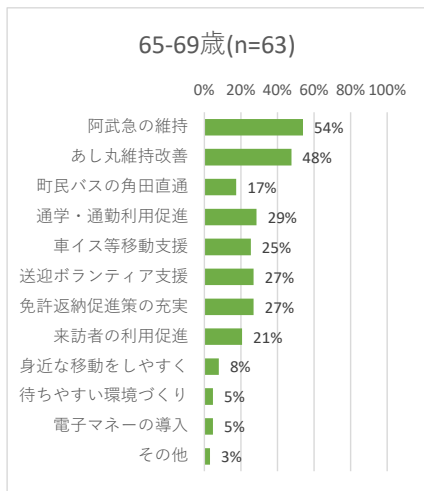
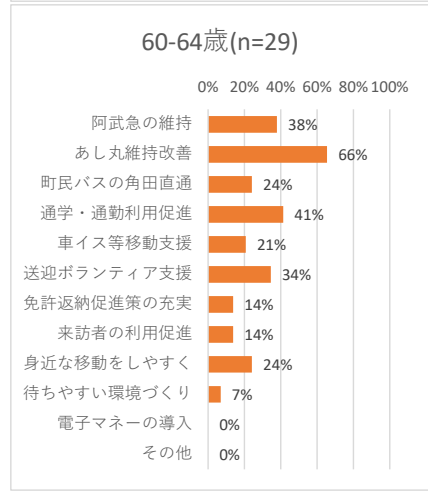
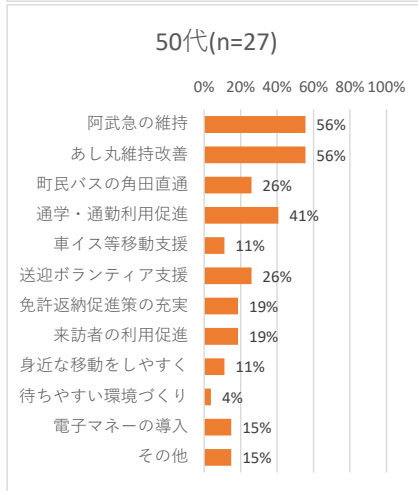
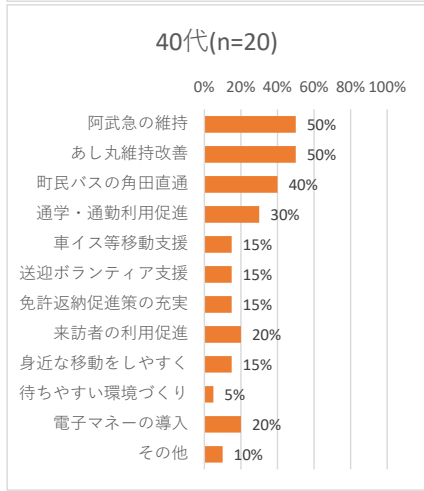
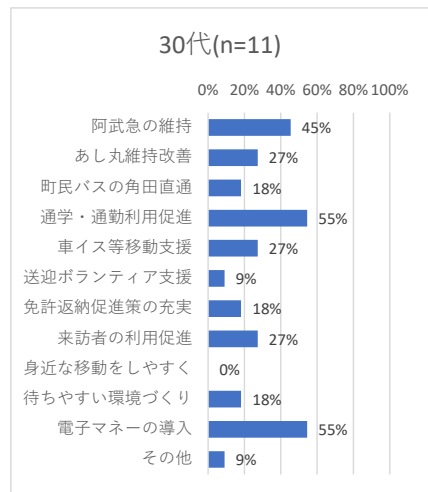
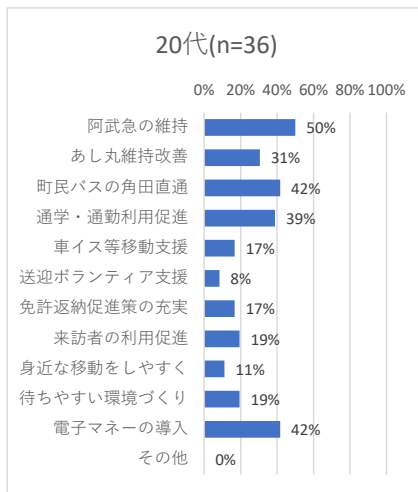
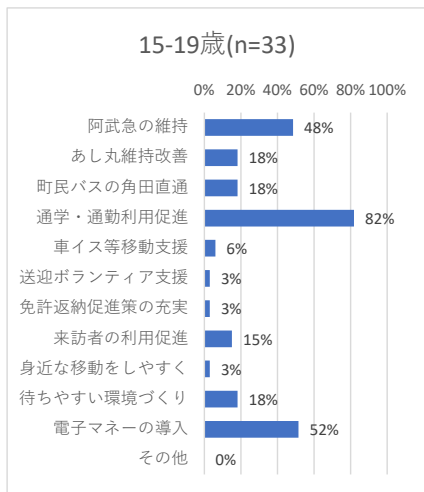


図 年代別の改善希望

11. 自由回答

公共交通に関する自由意見を分類集計すると、最も多かったのは、大河原町や白石市方面など福島県方面も含めて「町外に行きやすくしてほしい」という意見であった。次いで、あし丸くんと阿武隈急行線の維持や利便性向上に対する意見が多く寄せられた。

表 自由意見の分類集計

分類	回答数
町外に行きやすくしてほしい	12
あし丸くんの継続や改善が重要	11
阿武隈急行の維持が重要	10
公共交通は必要	6
通学支援を充実して欲しい	5
公共交通は不便	4
町民バスなどの見直しが必要	4
高齢者が利用しやすい交通が必要	4
助け合いの仕組みが必要	3
その他	10
合計	69

■町外に行きやすくしてほしい 12

高齢者で中核病院や耳鼻科など大河原まで通院してる人がいます。タクシーと電車を乗り継いで大変そうです。タクシー会社の割引券があると良いと思う。どうしても乗り合いが苦手な人も、迷惑をかけると遠慮している人もいるかもしれません。あし丸くんはあし丸くんで継続してほしい	40代	小齋
町民バスをもっと角田市内の中のほうへ行けるようにしてほしいです。	20代	大内
小さくてもいいのであし丸くんはおねがいします。すごく便利です。安いし。角田まではだめですか？少しお金をだしても？	40代	小齋
町民バスで角田、市内の病院、眼科まで乗り入れてほしい。	70代	舘矢間
白石～大張間の白石市民バスの運行維持。 児童生徒送迎バスを町民バスとして利用できないか？	70代	大張
白石方面に通学する人たちのために、丸森駅周辺から白石へバスを出してほしい	10代	丸森
乗り合いタクシー（あし丸）を町外まで利用できる範囲を広げる	70代	筆甫
周辺市町村との連携。通院、通学、買い物等への利便性を	70代	舘矢間
先日の集会での話題です。今は町内だけではなく、大河原の中核病院への紹介、検査が増えました。しかし、大河原への交通手段がなく大変困っている。何とかあし丸くんが角田、大河原まで接続してもらいたいとの事です。また、運行便数が昼頃にもあるとうれしい。	70代	大張
町民バスとあし丸くんを大河原、角田、白石の病院まで直通してほしい	70代	丸森
町外病院への通院の利便性の向上	80歳以上	小齋
町民バスを相馬まで運行	80歳以上	大内

■あし丸くんの継続や改善が重要 11

あし丸くんを町の中央でなくて各地区方面にも行けるようにして欲しいです。町民バスを午前1回、午後1回増やしてほしいです。	80歳以上	金山
---	-------	----

あしまるくんの継続	80歳以上	耕野
以前知り合いが利用したときに、その知り合いは足が悪く、乗車するのに時間がかかってしまったため、迷惑をかけてしまい、また規制でドライバーさんは手助けできないとのことですのでごういやかな顔をされてしまい、もう二度と利用したくないとっており、これから利用するのに不安を感じています。	40代	大内
これから高齢者になる身としては、あし丸くんはとてもありがたい乗り物だと思えます。(知人が言っていました、車を運転しなくなったら町の中に移り住みたい)長生きして良かったと思えるように、あし丸くんいつまでもお願いしたいと思えます。	60-64歳	耕野
あし丸くんをどこの病院まででも利用できるようお願いしたい。帰りの迎えも来てもらえるようお願いしたい。丸森でのイベントがあるときは送迎の車を出してほしい(運転手付き)道路が壊れたら早めに対応をお願いしたい。山道など。今は車の運転が出来るので10年くらいしたら、運転出来なくなったらあし丸くんは自宅まで来れたらいいと思えます。	65-69歳	大張
年をとって元気であし丸くんに乗って出かけたかったです。町の活性化にもなると思えます。	70代	不明
町民バスの存在を知らなかった。あし丸くんと予約型乗り合いタクシーではなく、一部料金補助のタクシーにすれば利用しやすくなるのでは?利用ガイドを見ても、まったく利用の仕方が理解できない。(どこでいつ乗れるのか、どこで降ろしてもらうのか)他人に聞いた話だと、あし丸くんの受付の人の対応がとて悪いらしい。外部に委託してみたは?公務員の発想では限界があると思う。	65-69歳	丸森
自分自身は丸森中心に2キロと近いところに暮らしているし家族も多いので、今のところ不便とは思わないですが、一人暮らしや、たよる人がいない場合、あし丸くんは便利だろうと感じます。	65-69歳	丸森
あし丸くんは時間が決まっているので合わせやすい	60-64歳	筆甫
あし丸くんこれからもよろしくお願ひします	70代	大張
とにかく少ない年金なので利用する際の運賃が高額では、利用できません。あし丸くんなども、町民バスのように町の方で管理して安価で安心して利用できるようにしてほしいです(ごめんなさい。よく知らないので)	80歳以上	筆甫

■阿武隈急行の維持が重要

10

阿武隈急行の維持は長期的に見ても厳しいのではないかと?今以上に本数が増えないのであれば学生としては利用対象外になる。そうすると利用者減はやむを得ない。しかし、交通の便がなくなることは町民としてもあまり良いとは言えない。そこで、一つ自走式ロープウェイの導入と道路整備を提案します。ロープウェイを町内いくつか整備し常盤線坂元駅までつながるようにするのはどうだろうか?これは阿武隈線の廃止が前提の話だが町内に停留所を設置しそこから電車に乗れる仕組みを作ることによって時間にとらわれずいつでも使えるのが利点だ。停留所まではこれまで通りあし丸くんを活用していただき、そうすることで仙台まで行く交通手段が確保でき人件費も少なく運営できるはずだ。いち早く導入して知名度UPし、地域活性化にも大きく貢献するはず。歩行者の安全確保のための道路整備も必要。国道113号は歩行者が歩くところが少なく危険。	20代	金山
絶対阿武隈急行線はなくなつてはこまります(絶対!)自家用車を使わず、仙台方面へは少しでも協力しようと阿武隈急行線にのっています。(70歳以上乗車の場合、いつでも割引2割くらいしてほしい)可能だったら丸森の町のお	70代	館矢間

金を阿武隈急行線に少しでも出してほしい！！本当に阿武隈急行線なくなったらどこにも行けず、どうしたらいいのだろうか？（仙台、福島、東京など）だれも丸森に来なくなる。もっともっと考えて欲しい！！バスは先日仙台より乗車するも時間がかかりすぎ！！乗っているのがいやになりました。阿武隈急行線は車中からの景色は最高です。いやしです！！素晴らしいです。50年前から利用しています！（阿武隈急行線前からです）（安心できます）		
阿武隈急行は通学や部活、大会など、他の市町村へ買い物に行く場合利用しています。特に改善する点はありませんが、維持して頂けるととてもありがたいです。現在のあし丸予約型乗合タクシーは、学生が利用できる時間帯の予約時間がないので、あれば利用したい。今は拠点が町の中心部に集中しているので、あまり町の中心部に用事がないので利用することがない。白石の学校なので、キャッスルくんの乗り場も行けるようにしてほしい。あし丸くんの名前はしっていましたが、利用の仕方や仕組みがよくわからない。	10代	館矢間
丸森町の公共交通では主に阿武隈急行線を利用させていただいています。阿武隈急行線を利用している中で、こうだったらいいなと思うことは、Suicaが利用できる、日中だけでなく、夜（特に休日）に丸森駅から町内へバスがでる、仙台までの直通が増える、です。休日仙台市内にお酒をのみに行くと変える手段が限られるため不便さがあり、友人たちは便利が良い仙台あたりに住んでいます。	20代	丸森
丸森町は昔から宮城県の南部に位置し、公共交通も不便でした。これにくわえ阿武隈急行廃止となれば大変なことになると思います。阿武隈急行を守るため、丸森兆民一丸となって守ることを一生懸命努力しなければならないと思っています。役場職員も危機感を持って努力してください。お願いします。	80歳以上	丸森
何のための住民調査か意図が不明である。公共交通機関、特に阿武隈急行については利用者が少なく本数も増やせない状況にあることは自明である。利用者数が少なくネックとなっているのは槻木駅での乗り換えであり、仙台までの直通便をふやせば利用者増につながるものとする	70代	丸森
阿武急を良く利用するのですが、スイカが使えるようになるとすごく便利だと感じます。駅で切符を買う際、券売機に領収書ボタンがないのでそれもあってうれしい	30代	大張
高校生の子が仙台に通うには、阿武急がないと通えません。高速バスでは時間的に間に合いません（部活や勉強をするのにギリギリの時間では他の子と差が出来てしまいます）今後とも、阿武急運行、定期券購入補助をよろしく願います	40代	筆甫
阿武隈急行で丸森から福島まで時間がかかりすぎる。快速列車のこくと早くつくようにしてほしい。のんびりできる人はいいけれど、1分でも早く行きたい人は困っている。例えば、丸森―梁川―保原―福島のようにしてほしいです	60-64歳	丸森
阿武急がなくなったら困ります。通勤通学で利用の方はもちろんですが、丸森から観光に行こうとしたときに阿武急を利用します。また、丸森に来てもらうのも阿武急がないと困ります。あし丸くんも予約ではなく、電話したら来てくれる方が良いでしょう。住民同士の送迎ボランティアがいるなら、その方たちと連携してもっと自由に利用できるようになったら利用者が増えると思う。あとぜひとも電子マネーが使えるようになってほしいです。観光の方も若い人も使えた方が喜ぶます。	30代	丸森

■公共交通は必要・助かっている 6

1. あし丸くんについては利用者にとってはなくてはならない大切な交通手段	70代	大内
--------------------------------------	-----	----

であり、今後とも利用しやすいものに検討を重ね、長く継続してほしい。2. 阿武隈急行については、大変な赤字路線で大きな問題となっている。特に通勤通学者にとっては大切であるのはもちろん、丸森の観光のための交流を考えれば赤字であってもなくす訳にはいかない。少子高齢化が進む中でいかに利用者を増やすかにかかっている。やはり交流人口を増やすしかない。観光イベントに力を入れるべき。		
自家用車利用のため、現時点で公共交通の必要性は感じていません。運転が困難な年齢になった時、免許返納が必要になった際には生活には欠かせないと思いますので、維持された方が良くと思います。中高生が通学などでなじみのある交通手段となれば、普段使いのイメージも持ちやすいと思います。	30代	小斎
アンケートの結果をより改善して移動しやすい環境づくりをお願いしたい	70代	丸森
特区申請を考えてみては？丸森町は法的要件を満たしてないと思うが、このようなアンケートをするぐらいには困っている状況なので現状で可能な制度にするように、県、国に提案してください。ウーバーをやってみてはいかがでしょう	40代	金山
交通弱者対策の推進を願う。地区内移動、町外への通院買い物に利用しやすい移動手段、送迎ボランティアの制度化支援策など	65-69歳	耕野
自分にはたすかっております	80歳以上	耕野

■通学支援を充実して欲しい 5

町民の足である前に、子供たちの通学の便を整えていただきたい。旧和田分校学区は、小4年生～中学生は、自転車で登校することになっているが、雨天、積雪、猛暑の環境の中、送迎がなくては登下校できないのが現状。どうしても仕事の都合がつかず送迎できない、病気などで送迎できないなどの事情で学びの機会が失われるのです。部活動を満足にすることもできないのです。せめて、子供たちの環境は整えていただきたい。大人はその次ではないですか？子どもが排除されては町の存続はあり得ない。	50代	丸森
私は丸森、白石、角田との境に位置するところに住んでいます。白石から市民バス丸森方面にはあし丸くん角田方面からの交通がなく、白石の高校に通う生徒さんを親が交代で送迎している姿を拝見したことがありました。現在も続いているようです。丸森方面または舘矢間方面からとうかがいましたが…どうすることも出来ないでしょうが朝夕だけでもと思う老婆心です	80歳以上	大張
朝と夕の運行を増やしてほしい。子供たちが部活などで利用しやすくする	65-69歳	丸森
小中学生のバス駐車場の確認。自宅前がバス停。見に来たことない。生徒はあまり利用してない。	70代	小斎
私たちは子育て、孫育ても終わってしまいましたけど、近所の人たちを見ているとすごく大変なようです。せめて老人の病院通い、子供たちの教育の場所へ便利に通院、通学出来たらなんて素敵丸森町なんでしょう。家の孫たちはキカスル君を利用して便利でした。いつまでも残ってくれると良いと思います。	80歳以上	耕野

■公共交通は不便 4

丸森町内はとても広いが、公共交通がとても不便です。10年後は今より高齢化が進み、人口は1万を確実にきっていることでしょう。今になっていろいろ改善して取り組むのは大変遅いし、何をやっていただろうとあきれます。	40代	舘矢間
82歳でひとりぐらし。娘息子東京ぐらし。免許の更新もこれが最後だと思う。買い物（日常の品）もむずかしくなる。スーパーが配達してくれる店であってほしい。生活していくには不便さを感じる。高齢者が多く、家族のいる	80歳以上	丸森

人はすみやすい丸森かもしれないがすみずらい町だと思う。		
将来のことを思うと、とても不便な場所だと思う。外に出かけることも少なくなると介護保険に頼ることが早くなるのではないかと思う。維持することはとても大変だと思いますが、不便にならないような、社会生活につながればと期待します。	40代	大張
親が共働きだと町内から白石方面への自力での通学が難しく、平日は丸森の自宅を離れ、柴田町にアパートを借りている。(姉はそこから仙台の大学に通っている)とても良い環境の丸森町だが、車を自分で運転できないと通学だけではなく買い物、通院も出来ない場所に住んでいる人がたくさんいると思う。年を取って、車を運転出来なくなっても、安心して暮らせる町になると良いと思う。大内から山正のバスも一日に3本で大変。	10代	金山

■町民バスなどの見直しが必要 4

①買い物バスの運行(例、青葉→大内のイキイキ交流センター20分間→プレスコキクチ30分間→青葉 ②病院と買い物バスの運行 ③あし丸くんの運行中にセブンイレブンなどのコンビニに停車して利用者の買い物や支払いなどの手続きができる ④あし丸くんを利用して町内の親類に行ける。要件が終わったら自宅に戻る。	70代	大内
住民同士の送迎ボランティアの支援の充実。いいと思う。回数に応じて商品券を運転する人にももらえるといい。タクシーのように利用したいとき、電話で車を頼むことができるといい。(現タクシーが少ないとき)	70代	舘矢間
町民バスのルートを増長してほしい。あし丸くんの台数そのままが良いと思う。大変ですがよろしくお願いします	70代	筆甫
丸森駅からキャンプ場への定期交通。例)朝丸森駅 8:00 発～キャンプ場～夕方 16:00 キャンプ場発～丸森駅	40代	筆甫

■高齢者が利用しやすい交通が必要 4

現行の運賃では年金生活者にとっては厳しい金額ではないかと思えます。シルバー人材センターなどと連携して、小型の自動車で気軽に低料金で利用できる『高齢者協力支援運転事業』を参考にした交通手段があると良いです。	50代	小斎
自分がお年寄りになった時に今のままだと大変だと思う。買い物に行けない人の移動販売とかがあると良いと思う。ぼくはスマホを持っているが持っていない人、年よりは色々な情報は入ってこないとじいちゃんたばあちゃんが言った	10代	大内
高齢者は利用料金をもっと安くし、利用しやすくする方がよいと思う	40代	耕野
もう高齢なので付き添ってもらわないと出かけられないので、公共交通機関は利用できません	70代	大内

■助け合いの仕組みが必要 3

現在も近所の方の送り迎えをしています。地域全体で制度をつくり、交通をもっと使いやすいものを作ってほしい	65-69歳	舘矢間
筆甫地区までタクシーだと高額プラス不便のため、ライドシェアを特区として丸森町に導入し、自動車所有の方の稼ぎになるようにしてお互いに協力できるようにする	20代	筆甫
自分で移動手段が無い人や、確保できない人はどれだけ苦労しているか、自分がその年齢、立場になった時想像できない。実際近くの郵便ポストがなく投函できずに苦労しているという声や、お茶お菓子を買いにちょっと出かけた	50代	丸森

が、なかなか行けず病院などのついでしか出かけるのがおっくうだと聞く。駅を利用も結局〇時発というピンポイントの送迎になるため、乗り合いになると若い人（学生）は嫌がる。乗って残さなければならないのになかなかうまくいかない。やれることは限界があり、結局は地域で協力し、助け合わなければならないと思う。若い人と区別せず、皆で支えあう隣近所関係を築かなければ		
--	--	--

■その他 10

近い将来の無人バス運行を積極的に取り入れることを検討すべきではないか。ただし（山間部を除き）川沿いなど危険な場所除きですが。	70代	丸森
公共交通以前に丸森町に観光に期待ものがあるかどうかキモになってくるのではないか	20代	小斎
まだ利用したことがないので何ともまだ言えない。実感がわかず、実際に利用している人の意見をまず聞いた方が良いのでは？	70代	大内
角田とともに発展を考える時	80歳以上	小斎
Lack of seriousness. Thank you.	70代	丸森
こういったアンケート出来る限り WEB で回答出来るようにしてほしい。郵送料もかからないし、集計も楽になると思う。高齢者には難しいかもしれないが、60代ぐらいまでなら出来る人もたくさんいるのでは？	30代	耕野
公共交通も住民にとっては大事な事だけでも、もう少し道路や草木などの手入れもして、きれいな街にしてほしい。丸森の役場周辺は整備されているが、耕野は全く手にかけてもらえず不満だらけです。福島の町を車で走るとすごこの場所を整備されていて気持ちがいいです。	50代	耕野
今現在はあまり考えたことはありませんが、運転できなくなったら過疎地域なので考えが変わると思います。	50代	大張
今はまだ車の運転ができるのであまり利用してなくて、利用するときは時刻にあわせているので！	65-69歳	舘矢間
今まだ運転ができるので上部の質問の該当はない。	80歳以上	金山

巻末資料 ～アンケート調査票～



町では、これまであし丸くん（予約型乗合タクシー）の運行など、町民が安心して暮らせる地域交通づくりに取り組んできました。しかし、人口の減少とともに利用者は減少を続けています。

将来にわたって持続可能な公共交通の実現を目指して、今年度、「丸森町地域公共交通計画」を策定することとなりました。つきましては、町民の外出の現状や困っていることなどを把握し、町の公共交通の改善につなげていくことを目的としてアンケート調査を実施します。

調査の趣旨をご理解いただき、アンケート回答へのご協力をお願い申し上げます。

令和5年9月

丸森町長 保科 郷雄

【ご記入にあたってのお願い】

1. 町内在住者を対象に、無作為抽出にて調査票を送付しています。
2. 調査票に直接ご記入のうえ、同封しました返信用封筒に入れて、ポストにご投函ください。（切手不要）
3. **回収締め切り日 9月12日(火) *当日消印有効**
4. いただいた回答は、本調査以外に使用しません。



（調査実施主体・問い合わせ先）

丸森町 企画財政課企画班 電話 0224-72-3024

住民アンケート調査票

** こちらに直接ご記入ください **

■あなたご自身について

質問1 年齢や性別などについて、当てはまるものに○をつけてください。

年 齢	①19歳以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60～64歳 ⑦65～69歳 ⑧70代 ⑨80歳以上
性 別	①男性 ②女性 ③回答しない
現在の お住まい地区	①丸森 ②金山 ③筆甫 ④大内 ⑤小斎 ⑥館矢間 ⑦大張 ⑧耕野 ⑨その他()
同居人数	(ご本人を除く同居者人数) 人

質問2 あなたは、自動車の運転免許を持っていますか？また、あなたが自由に使える自家用車を持っていますか？

自動車の運転免許	①持っている ②返納した(返納した歳: 歳の時) ③持ったことがない ④その他()
自由に使える 自家用車	①持っている ②持っているが、家族らとの調整が必要 ③持っていない ④その他()

質問3 あなたは、普段、どのくらい「おでかけ」をしていますか？（「おでかけ」とは、通学や通勤、通院、買い物、娯楽などを指し、家の周りのお散歩や農作業などの外出を除きます。）

おでかけの回数	①ほぼ毎日 ②週に3～4日 ③週に1～2日 ④月に1～3回 ⑤ほとんどなし ⑥その他()
---------	--

質問4 あなたが病気になったときなどに、通院送迎や買い物などを頼める人はいますか？

頼める人がいるか (当てはまるものすべて)	①気軽に頼める人がいる ②調整が必要だが頼める人がいる ③頼める人はいない ④その他()
--------------------------	--

質問5 あなたは現在、スマートフォン（携帯電話）を持っていますか？

スマートフォンの保有	①持っている ②持っていない ③その他()
------------	------------------------

質問6 (質問5で持っていると回答した方にお聞きします。)あなたは現在、スマートフォン(携帯電話)をどのように利用していますか?当てはまるものをすべて選んでください。

スマートフォン の利用状況	①通話	②SNS等(LINE、フェイスブックなど)で発信・交流
	③Webサイトの閲覧	④カメラ
	⑤買い物(通信販売等)	⑥飛行機や電車の切符購入・宿泊予約
	⑦電子マネー決済	⑧健康管理(万歩計等)
	⑨ナビゲーション・位置情報	⑩書籍やコミックを読む
	⑪ゲーム	⑫その他()

■あなたの普段の外出状況について

質問7 あなたは通勤や通学をしていますか?

通勤や通学 の有無	①通勤をしている ②通学をしている ③どちらもしていない
--------------	------------------------------

(↓通勤、通学を行っている方は回答ください)

目的地	①丸森町内 ②角田市内 ③白石市内 ④仙台市内 ⑤相馬市内 ⑥伊達市内 ⑦その他市町村()
主な交通手段 (当てはまる番号 すべて選択)	①町民バス ②あし丸くん(予約型乗合タクシー) ③阿武隈急行線 ④自動車(自分で運転) ⑤自動車(家族等の運転) ⑥タクシー ⑦バイク ⑧自転車 ⑨徒歩 ⑩その他()

質問8 普段、どのような場合に通院されていますか?当てはまるものをそれぞれ選んでください。

通院の状況	①定期的な通院をしている ②具合が悪くなったときに行っている ③その他()
通院回数	①週5日以上 ②週3~4日 ③週1~2日 ④月1~2回 ⑤年に数回
通院先	①丸森町内 ②角田市内 ③白石市内 ④仙台市内 ⑤相馬市内 ⑥伊達市内 ⑦その他市町村()
主な交通手段 (当てはまる番号 すべて選択)	①町民バス ②あし丸くん(予約型乗合タクシー) ③阿武隈急行線 ④自動車(自分で運転) ⑤自動車(家族等の運転) ⑥タクシー ⑦バイク ⑧自転車 ⑨徒歩 ⑩その他()

質問9 普段、食料品や日用品などの買い物はどのようにしていますか？当てはまるものをそれぞれ選んでください。

買い物状況 (当てはまる番号すべて選択)	①買い物のために外出する ③家族や知人などに買ってもらう ⑤買い物代行や個人宅配などを利用する	②通勤や通院のついでに買ってくる ④移動販売を利用する ⑥その他 ()
買い物回数	①週5日以上 ②週3～4日 ③週1～2日 ④月1～2回 ⑤年に数回	
目的地 (当てはまる番号すべて選択)	①丸森町内 ②角田市内 ③白石市内 ④仙台市内 ⑤相馬市内 ⑥伊達市内 ⑦その他市町村 ()	
主な交通手段 (当てはまる番号すべて選択)	①町民バス ②あし丸くん(予約型乗合タクシー) ③阿武隈急行線 ④自動車(自分で運転) ⑤自動車(家族等の運転) ⑥タクシー ⑦バイク ⑧自転車 ⑨徒歩 ⑩その他 ()	

■公共交通の利用状況について

質問 10 あなたはどのくらいの頻度でそれぞれの公共交通機関等を利用していますか？当てはまるものをそれぞれ選んでください。

阿武隈急行線	①週5日以上 ②週3～4日 ③週1～2日 ④月1～2回 ⑤年に数回 ⑥現在利用していないが、将来使用したい ⑦利用しない ⑧その他 ()	
町民バス	①週5日以上 ②週3～4日 ③週1～2日 ④月1～2回 ⑤年に数回 ⑥現在利用していないが、将来使用したい ⑦利用しない ⑧その他 ()	
あし丸くん (予約型乗合タクシー)	①週5日以上 ②週3～4日 ③週1～2日 ④月1～2回 ⑤年に数回 ⑥現在利用していないが、将来使用したい ⑦利用しない ⑧その他 ()	
タクシー	①週5日以上 ②週3～4日 ③週1～2日 ④月1～2回 ⑤年に数回 ⑥現在利用していないが、将来使用したい ⑦利用しない ⑧その他 ()	

質問 11 あなたが鉄道やバスを利用しない理由や利用する理由として、当てはまるものをすべて選んでください。

<p>(利用しない理由)</p> <p>① 阿武隈急行線の駅が遠い</p> <p>② 阿武隈急行線の運行時刻が合わない</p> <p>③ 阿武隈急行線の運賃が高い</p> <p>④ 町民バスのバス停が遠い</p> <p>⑤ 町民バスの運行時刻が合わない</p> <p>⑥ 町民バスの運賃が高い</p> <p>⑦ バス停に屋根やベンチがない</p> <p>⑧ バスのステップが高くて上がれない</p> <p>⑨ あし丸くんの利用方法が分からない</p> <p>⑩ あし丸くんの予約が面倒</p> <p>⑪ タクシーの運賃が高い</p>	<p>⑫ 自分で車を運転する</p> <p>⑬ 送ってくれる人がいる</p> <p>⑭ その他 ()</p> <p>(利用する理由)</p> <p>⑮ 運賃が安い</p> <p>⑯ 目の前に駅やバス停がある</p> <p>⑰ 時刻がちょうどよい</p> <p>⑱ 自分で運転をする必要がなく楽だから</p> <p>⑲ 車を持っていないから</p> <p>⑳ その他 ()</p>
--	---

■阿武隈急行線の改善について

質問 12 阿武隈急行線を利用している方にお聞きします。主に利用する駅に○をつけてください。

<p>主に利用する駅</p>	<p>①丸森駅 ②北丸森駅 ③あぶくま駅 ④角田駅 ⑤槻木駅</p> <p>⑥梁川駅 ⑦保原駅 ⑧御町駅 ⑨福島駅 ⑩その他 ()</p>
----------------	--

質問 13 阿武隈急行がこれからも維持されるために、あなたはどのような取り組みや改善が行われることを期待しますか？当てはまるものをすべて選んでください。

<p>取り組みや改善策</p>	<p>①町民バスやあし丸くんととの接続の改善</p> <p>②運賃の値下げや定期の割引率の拡大</p> <p>③利用者に対する運賃補助の実施</p> <p>④駅の待合環境の改善や憩いの場としての活用</p> <p>⑤町内の観光施設との連携による観光利用の促進</p> <p>⑥こたつ列車や貸切運行などイベント列車や魅力的な企画イベントの開催</p> <p>⑦その他 ()</p>
-----------------	--

質問 14 阿武隈急行の各駅までの公共交通（予約型乗合タクシーなど）が見直しされた場合、あなたはもっと利用するようになると思いますか？

<p>利用が増えるか</p>	<p>①利用回数は増えると思う ②変わらないと思う</p> <p>③利用することはないと思う ④その他 ()</p>
----------------	---

■おでかけ環境の改善について

質問 15 現在、外出やおでかけをする際に不便だと感じることはありますか？

<p>①とても不便だと感じる ②少し不便だと感じる ③あまり不便だと感じない</p> <p>④全く不便だと感じない ⑤どちらともいえない</p>

質問 16 10年後を想像した時、あなたご自身の外出やおでかけは不便になると感じますか？

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| ①とても不便だと感じる | ②少し不便だと感じる | ③あまり不便だと感じない |
| ④全く不便だと感じない | ⑤どちらともいえない | |

質問 17 現在、あし丸くん（予約型乗合タクシー）の見直しを検討しています（あし丸くんの運行概要については8ページをご確認ください）。以下のような見直しを行った場合、現在と比べて便利になると感じますか？それぞれ、当てはまるものを選んでください。

見直し案	選択肢 (当てはまるものに それぞれ○)
1. 時刻設定がなくなり、利用したいときに電話をして予約をする。 (メリット：運行時刻を覚える必要がない、利用したい時間に利用できる デメリット：運行状況によって数10分の待ち時間が発生することがある)	①便利になる ②不便になる ③変わらない ④分からない
2. 居住地区内でも乗降が可能になる。 (例：筆甫地区住民は筆甫地区内の移動も可能になる)	①便利になる ②不便になる ③変わらない ④分からない
3. インターネットからも予約ができるようになる。 (電話での予約もこれまで通り可能)	①便利になる ②不便になる ③変わらない ④分からない
4. 電子マネー（SuicaやpaypayなどのバーコードやQRコード決済）ができるようになる。	①便利になる ②不便になる ③変わらない ④分からない

質問 18 あなたは、現在のあし丸くんは便利だと思いますか？便利だと感じる理由、感じない理由も記入してください。

便利と 感じるか	①とても便利だと感じる ②やや便利だと感じる ③あまり便利だと感じない ④全く便利だと感じない
理 由	

質問 19 これからも安心して丸森町で暮らすために期待される公共交通の改善点として、特に優先した方が良いと思うものを3つまで選んでください。

- ① 阿武隈急行の運行の維持
- ② 町民バスを角田市内まで直通させる
- ③ あし丸くん（予約型乗合タクシー）の維持や改善
- ④ 地区内の集会所やまちづくりセンターなどへの身近な移動をしやすくする
- ⑤ 住民同士の送迎ボランティアへの支援の充実
- ⑥ 高校生や大学生の通学や、通勤ができる交通環境づくり
- ⑦ 町民バスのバス停に屋根やベンチ等を設置し、待ちやすい環境づくり
- ⑧ 観光客など来訪者が利用しやすくし、来訪者を増やす
- ⑨ 電子マネー（Suica や paypay などの決済方法）を導入する
- ⑩ 自動車運転免許の返納促進策の充実
- ⑪ 福祉送迎など車イスでの利用や介助サポート付きの移動サービスを増やす
- ⑫ その他（)

■丸森町の公共交通に関するご意見等をお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。

～ご回答の参考にしてください～

平成31年4月1日 運行ダイヤ表 まちなか拠点 改正版



丸森町予約型乗合タクシー あし丸くん

保存版
利用
ガイド

— 受付時間：午前7:30～午後4:00 —

ひゃく ちんばつ いこう いこう

予約センター ☎ **73-1515**

運行日は月～金（土・日・祝日・年末年始は運休）

**電話予約
の方法**

- ・下記ダイヤの利用したい便の1時間前までに予約の電話をしてください。（ただし、朝の1便目は前日までに予約してください。予約は1週間前から受付けます。）
- ・予約の際は、必ず下記のことを教えてください。



- ①「行政区」
- ②「お名前」
- ③「何時の便を利用するか」
- ④「行き」「どこまで乗るのか」
「帰り」「自宅の電話番号」
「どこから乗るのか」



料金：1回400円（片道）（子ども・障がい者は200円）
※回数券をお求め下さい。（予約センターや車内等で取扱っております）

●運行ダイヤ表

1便目の予約は前日までにお願いします。平成31年4月1日現在
予約は運行時刻の1時間前に締切りますので早めにご予約下さい。

金山・小森	丸森（平坦部）・館矢間	丸森（山間部）・大塚・耕野	筆 雨	大 内
8:30	8:30	8:30	8:30	8:30
9:30	9:30	10:00	10:00	10:00
10:30	10:30	13:00	13:00	13:00
11:30	11:30	14:30	14:30	14:30
13:30	13:30	16:00	16:00	9:30
14:30	14:30	9:30	9:30	12:00
15:30	15:30	12:00	12:00	13:30
9:00	16:30	13:30	13:30	15:00
10:00	9:00	15:00	15:00	16:30
11:00	10:00	17:30		
13:00	11:00			
14:00	13:00			
15:00	14:00			
16:00	15:00			
16:40	16:00			

※丸森（平坦部）：下記以外
※丸森（山間部）：欠入、峠、廻倉、羽出庭、小坊木

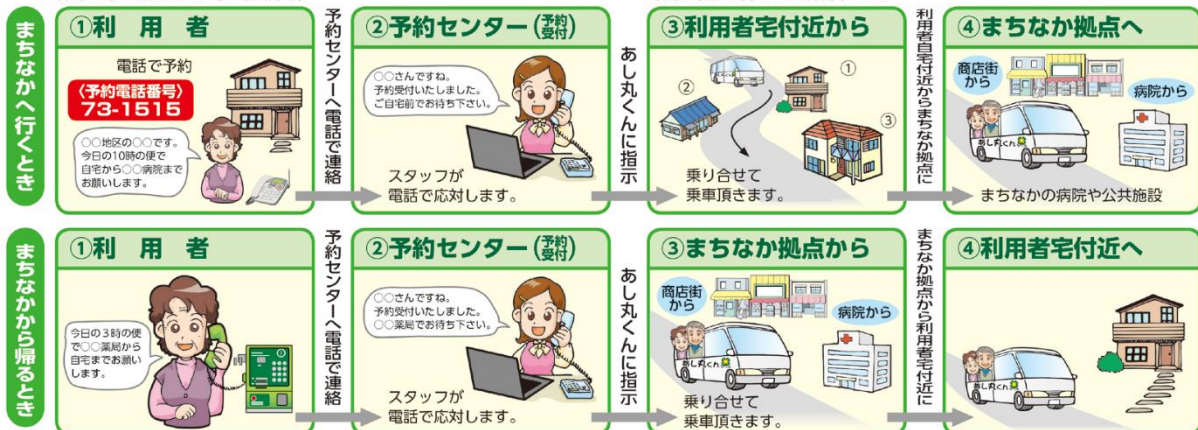
●まちなか拠点

※拠点は、乗降できる場所のことです。

区 分	施 設 名
公共施設等	役場、商工会、高齢者センター 阿武隈急行丸森駅、丸森中学校、ふるさと館 やまゆり館、あし丸くん予約センター
医療機関	丸森病院、山本医院、三澤医院、 登米整形外科医院、丸森歯科、谷津歯科 たてやま歯科、丸森調剤薬局丸森病院前店 サイカ調剤薬局（大館店、丸森病院前店）
金融機関等	七十七銀行、仙台銀行、丸森郵便局 JAみやぎ仙南丸森支店
商業施設等	早川商店、サトウ精肉店、金子衣料品店 スエヒロ時計店、アサノ 八雄館（調理屋敷向かい）、フレスコキクチ

利用登録が必要です。（随時受付中）

時間に余裕を持ってご利用下さい。



あし丸くんをご利用頂く場合、予約状況等により、時間が早まる可能性がありますのでお早めにご準備をお願いします。

お問合せ先 丸森町商工会 ☎ 72-1230・丸森町役場企画財政課 ☎ 72-3024

> 計画概要 <

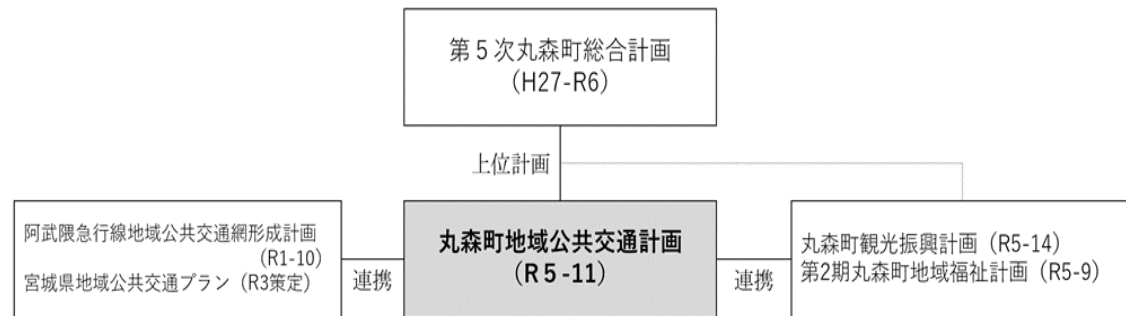
計画の背景と目的

[背景] 本町では、町民バス・デマンド型乗合タクシー「あし丸くん」・阿武隈急行線など様々な公共交通が運行していますが、人口減少や少子高齢化が進行し、住民のライフスタイルや利用実態は大きく変化しています。

[目的] 地域の実情に応じた、総合的な公共交通の方向性を示すため「丸森町地域公共交通計画」を策定し、将来にわたり持続可能な公共交通体系を構築します。

計画の位置づけ

本計画は、「第5次丸森町総合計画」を上位計画とし、基本方針8「住み続けたいと思える快適で魅力的なまちづくり」の実現を目指します。また、関連計画として「丸森町観光振興計画」「第2期丸森町地域福祉計画」との整合や連携を図りながら、本町における地域公共交通の方向性とその具体的な施策を示すものであり、地域公共交通政策を推進するマスタープランとして位置づけます。



計画区域

本計画の対象は、丸森町全域とします。

計画の期間

令和5年度から令和11年度まで（7年間）

> 地域の現状と特性 <

- 町内のほとんどが中山間地域
- 県内で2番目に高齢化が進んでいる一方、出生率も低い
- 移動の手段は高齢者でも大半が自動車、自動車保有台数の増加も進んでいる
- 町内には、貴重で雄大な観光資源が存在しており、来訪者の多様なニーズがある

> 丸森町の地域公共交通の現状 <

- 町内には、町民バス（6路線）、広域的なバス（2路線）、デマンド交通（5ルート）、鉄道の阿武隈急行線（3駅）、地区内有償運送（1路線）がある
- 町内の交通事業者1社が町民バスやデマンド交通、スクールバスの運行を担っている
- 町内の公共交通の全てで、利用者は年々減少し続けており、極めて利用者が少ないバス路線も存在する

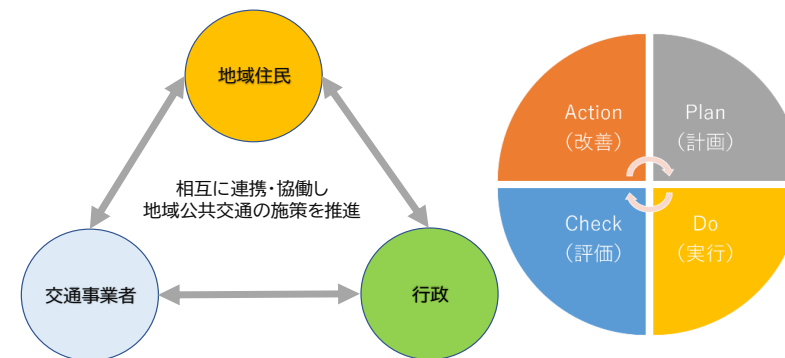
> 町民アンケート調査結果 <

- 通院先は、町内が一番多く次いで角田市、白石市となった。通院方法では自身で運転する自動車が一番多く、次いで送迎によるものとなっている
- 通学先は、仙台市内が一番多く、次いで丸森町町内と角田市で同率となった。通学方法では、送迎が一番多く次いで阿武隈急行線を利用した通学という結果となった
- 日常的な交通手段としては、自身での運転と送迎による移動が大半を占めていた。また、公共交通を利用しない理由としては、「自分で車を運転できる」とする町民が約7割いた
- 現在の外出を不便と感じていない人は多い傾向にあるが、10年後を考えると7割近くの町民は不便になると回答した
- 阿武隈急行線に期待する改善策では、「町民バスやあし丸くんととの接続の改善」が約5割となり次いで「運賃の値下げや定期券の割引率の拡大」が約4割を占めた
- 優先して改善を希望する改善策としては、「阿武隈急行線の運行と維持」と「あし丸くんの維持や改善」と回答した町民がそれぞれ5割を占めた
- 「町外への移動をより便利にしてほしい」という意向も多い

> 策定体制 <

本計画の目標の達成に向けて、町民・交通事業者・行政及びその他関係機関が課題を共有し、相互に連携してそれぞれの役割を果たし、公共交通がまちづくりとの連動により、町民の生活を支えるシステムとして確立するように事業を推進します。

また、丸森町地域公共交通会議にて、計画の方向性や各施策の妥当性を適宜判断し、関係者の合意形成を図ることで、計画を円滑に推進します。



※PDCAサイクル

計画（Plan）、実行（Do）評価（Check）、改善（Action）の4つのステップで、継続的な業務改善や目標達成を実施します。

課題

基本方針

戦略と事業(施策)

阿武隈急行線と町民バス大内線は町外と町を結ぶ幹線的役割を担うが、利用者数は減少を続けている。

デマンド交通や町民バスの利用者の減少が著しい一方で、高齢化に対応した公共交通ニーズが高まっている。

免許を返納しても安心して暮らせる環境づくりが必要である。

交通事業者の廃業、乗務員の高齢化や人材不足が発生している。

町内には、優れた観光資源があり、町の活性化のためにも観光振興は重要であり、二次交通の充実が求められる。

阿武隈急行線の利用者が年々減少しており、阿武隈急行株式会社のみならず、県や町の財政を圧迫している。

》基本方針1《

身近で利用しやすい公共交通環境の整備と利用者の増加

》基本方針2《

移動ニーズを踏まえた公共交通の利用促進

》基本方針3《

持続可能な公共交通の確保

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
【戦略1】					
①既存路線の利便性向上					
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 町民バスの路線やダイヤを見直し、町民や観光客の誰もが利用しやすい公共交通の整備 ➢ デマンド交通の運行形態を見直し、利便性の向上を図る 					
②阿武隈急行線の利用促進					
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 阿武隈急行線の維持に対する補助の継続 ➢ 阿武隈急行線の利用者促進 ➢ イベントの開催や情報誌の発行 ➢ 福島県・宮城県をはじめとした沿線自治体との連携 					
【戦略2】					
③公共交通における二次交通の整備					
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 町内の優れた観光施設への二次交通の整備 					
④公共交通の運賃支払い方法の多様化					
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 町民バスやデマンド交通などでキャッシュレス決済の導入検討 					
⑤町民にわかりやすい公共交通の情報提供					
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 各種地域公共交通のガイドブックを作成し、情報提供を充実させ利用者の利便性を図る 					
【戦略3】					
⑥持続可能な公共交通に向けた資金の確保					
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 収支バランスの改善検討 ➢ 国や県の補助金等による持続可能な施策の実施 					

《丸森町予約型乗合タクシー「あし丸くん」の実証実験概要について》

【目的】

今回の実証実験では、これまでの町内のエリア分けや既定の路線、運行ダイヤを撤廃し、人工知能を搭載したAIオンデマンドバスの実証実験を行います。

配車システムの見直しも行き、電話予約以外にもWEB（インターネット）での予約受付も可能になり、町内の方以外にも観光や帰省などで訪れた方も利用することができます。

今回の実証実験では、以下の項目について検証します。

- ・電話予約とWEB予約で適切に受付できるか
- ・予約受付から利用者の乗降まで適切に対応できるか
- ・観光地への二次交通として機能するのか

【実施期間】

令和6年1月15日（月）から同年3月29日（金）まで

【事業主体】

丸森町 商工会

【運行主体】

有限会社 山正タクシー

【使用車両】

タクシー事業者所有の車両（ワゴン車両4台）

【配車システム】

株式会社 未来シェア「SAVS」を使用

【周知方法】

- ・チラシの全戸配布（12月1日発送）
- ・チラシの車内掲示（12月1日から）
- ・ホームページによる周知
- ・広報まるもり1月号への掲載

【実施方法】

予約受付時間	午前7：30～午後4：00
運行時間	午前8：30～午後4：30
運行日（実施日）	月曜日から金曜日（土・日・祝日は運休）
エリア	丸森町内全域（町内を1エリアとする）
ダイヤ	なし
路線	なし
乗降場所	エリア内自由
対象利用者	町民の方、町外の方
運賃（料金）	大人：300円（高校生以上） 障がい者：200円（乗務員に提示必須） 子ども：200円（中学生まで） 未就学児：無料（ただし保護者同伴）
支払方法	回数券：2,000円で10枚綴りのもの 現金：回数券と併用可能 電子決済：令和6年度中に実装する方向
予約方法	電話予約（従来の予約センター） WEB（インターネット予約） ※予約は、乗車する1週間前から可能。
事前登録	事前登録は要しないが、マナー喚起や緊急連絡時のことを想定し、推奨することとする。

【スケジュール】

- ・東北運輸局に、協議が調ったことを証明するものと各種申請を行う
- ・令和5年12月中に、予約受付センター及びドライバーを対象に配車システムの使用に関する説明会の実施
- ・12月中に、利用者データの新配車システムへの引継ぎ
- ・令和6年1月15日（月）から実証実験を開始
- ・令和6年4月1日（月）から本格運用
- ・令和6年3月の公共交通会議で実証実験の結果を提示

便利に

使いやすい



令和6年1月15日(月)から
3月29日(金)まで
実証運行!

新たな



丸森町予約型乗合タクシー

あし丸くん[!]で便利に 町内移動

丸森町では、住民の皆さんの移動をお助けするべく、令和6年4月1日より、AI（人工知能）を活用して乗合運行サービスを大きく見直す予定です。町内ならどこでも行けて、決まった時間も決まったルートもない、便利な移動ができる、新たな「あし丸くん」の実証運行を令和6年1月15日から開始します。ぜひご利用ください！



電話とWEB、
好きな方法で予約受付します



乗り合い交通で、
気軽に町内の目的地へ走ります



決まった時刻表がないので
運行時間内なら
いつでも運行します



家の前から町内の
指定頂いた場所まで行きます
(道路上等は除きます)



丸森町商工会
0224-72-1230



丸森町 企画財政課
MARUMORI TOWN

料金や
予約方法など
使い方は
裏面へGO

運行曜日

月～金曜

土日祝・年末年始は運休

運行時間

8:30～16:30

時間内ならいつでも
利用可能

運賃

高校生以上……………300円
障がい者^{※1}・小中学生…200円
未就学児^{※2}……………無料

※1 手帳をお見せください ※2 保護者同伴です

運行区域

丸森町内全域

システムに登録されている場所のみで
道路上などは除きます

予約方法

電話かWEB
(7:30～16:00)

1週間前から予約できます

支払方法

現金・回数券
オンライン決済(予定)

電話での予約は



予約センター(7:30～16:00)
0224-73-1515

WEBでの予約は



<https://passenger.savs.miraishare.com/marumori/#/>
(7:30～16:00)



1 予約センターに電話して、以下のことを伝えてください。

- ①希望利用日時
- ②乗る場所
- ③降りる場所
- ④乗車人数
- ⑤お名前
- ⑥電話番号



●●●号の予約をお願いします。
●日の13時頃、●●2-3の自宅から
フレスコキチまで2名乗ります。
名前は●●、電話番号は●●です。

予約受付いたしました。
乗り合い予定ですので、
●時頃のお迎え予定です。



※初めてご利用の場合は、利用者情報をお伺いします。

1 上記にアクセスして、利用者登録します。



2 マップ上で乗りたい場所と降りたい場所を指定します。



3 希望日時と乗車人数を選択します。確定ボタンを選択すると、予約が完了します。



予約した時間に予約した場所で待ち、乗車します。

降りるときに乗務員に運賃を支払います。



阿武隈急行への
乗り換えも♪

⚠ 通常のタクシーとは異なり、1台に複数人が乗り合うので、希望した時間に間に合わない場合があります。

「〇時までに行きたい」などのご利用は難しい場合があります。余裕をもってご予約ください。

⚠ 乗務員は予約受付できません。ご予約は、予約センターまたはWEBでお願いします。



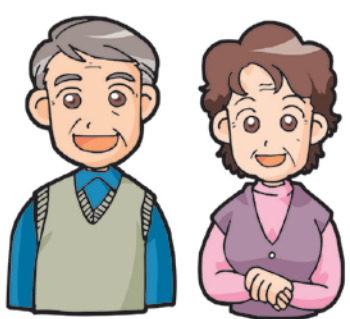
丸森町予約型乗合タクシー あし丸くん

保存版
利用
ガイド

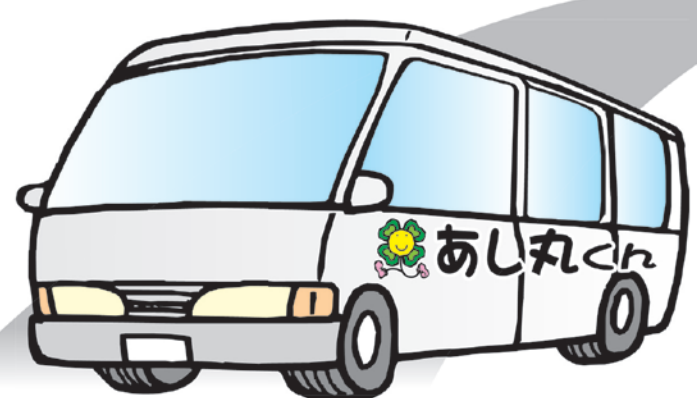
— 受付時間：午前7:30～午後4:00 —
なややく みんなで いこう いこう
予約センター ☎ 73-1515
 運行日は月～金（土・日・祝日・年末年始は運休）

電話予約の方法

- ・下記ダイヤの利用したい便の1時間前までに予約の電話をしてください。（ただし、朝の1便目は前日までに予約してください。予約は1週間前から受け付けます。）
- ・予約の際は、必ず下記のことを言ってください。



- ①「行政区」 ②「お名前」
- ③「何時の便を利用するか」
- ④（行き）「どこまで乗るのか」
（帰り）「自宅の電話番号」「どこから乗るのか」



料金：1回400円（片道）（子ども・障がい者は200円）
 ※回数券をお求め下さい。（予約センターや車内等で取扱っております）

●運行ダイヤ表

1便目の予約は前日までにお願いします。平成31年4月1日現在
 予約は運行時刻の1時間前に締切りますので早めにご予約下さい。

金山・小斎	丸森(平坦部)・館矢間	丸森(山間部)・大張・耕野	筆 甫	大 内
8:30	8:30	8:30	8:30	8:30
9:30	9:30	10:00	10:00	10:00
10:30	10:30	13:00 行き	13:00 行き	13:00 行き
11:30 行き	11:30 行き	14:30	14:30	14:30
13:30	13:30	16:00	16:00	9:30
14:30	14:30	9:30	9:30	12:00
15:30	15:30	12:00	12:00 帰り	13:30 帰り
9:00	16:30	13:30 帰り	13:30	15:00
10:00	9:00	15:00	15:00	16:30
11:00	10:00	17:30		
13:00	11:00			
14:00 帰り	13:00 帰り			
15:00	14:00			
16:00	15:00			
16:40	16:00			

※丸森(平坦部)：下記以外
 ※丸森(山間部)：欠入、峠、廻倉、羽出庭、小坊木

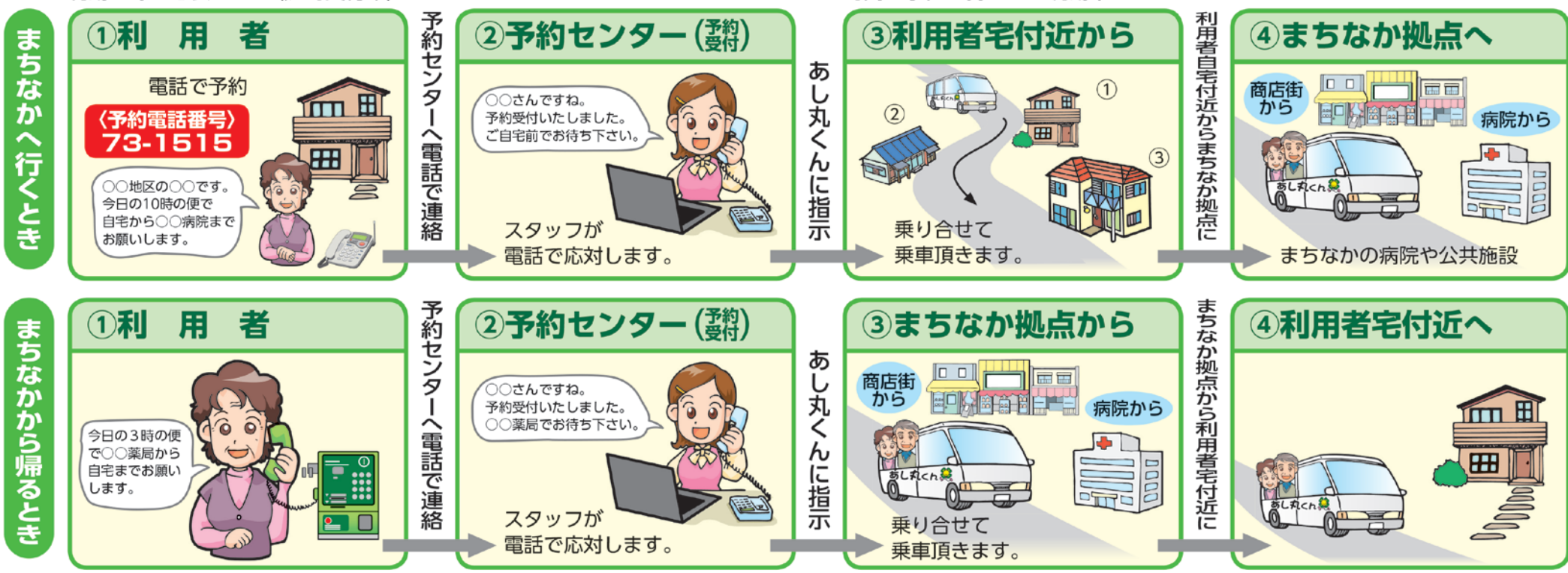
●まちなか拠点

※拠点とは、乗降できる場所のことです。

区 分	施 設 名
公共施設等	役場、商工会、高齢者センター 阿武隈急行丸森駅、丸森中学校、ふるさと館 やまゆり館、あし丸くん予約センター
医療機関	丸森病院、山本医院、三澤医院、 登米整形外科医院、丸森歯科、谷津歯科 たてやま歯科、丸森調剤薬局丸森病院前店 サイカ調剤薬局（大館店、丸森病院前店）
金融機関等	七十七銀行、仙台銀行、丸森郵便局 JA みやぎ仙南丸森支店
商業施設等	早川商店、サトウ精肉店、金子衣料品店 スエヒロ時計店、アサノ 八雄館（齋理屋敷向かい）、フレスコキクチ

利用登録が必要です。（随時受付中）

時間に余裕を持ってご利用下さい。



あし丸くんをご利用頂く場合、予約状況等により、時間が早まる可能性がありますのでお早めにご準備をお願いします。